

# 1988年秋募集

## 協力隊員派遣受入希望調査表

1988年10月

No.1

農 林 水 産 ・ 加 工 部 門


国際協力事業団  
青年海外協力隊事務局

J/333,9  
SE  
63-2

この合本を読まれる皆様へ

受入希望調査表のなかには要請国の要望（願望）だけが強調され、  
技術の範囲、程度等現場の実態についての記載が不足している場合が  
結構あります。

また、隊員の資格条件についても、必ずしも記載されているとおり  
ではなく、最終的にはかなり柔軟性がでてくる職種あるいは派遣国が  
ありますので、この辺のところをお含みの上ご一読下さい。

青年海外協力隊事務局

15148



’88年秋募集協力隊員派遣受入希望調査表

目 次

職 種	要 請 数	国 名	調 査 表 の 有 無	ペ ー ジ	職 種	要 請 数	国 名	調 査 表 の 有 無	ペ ー ジ
101 食 用 作 物	1	マ レ イ シ ア	○	001	105 野 菜	1	フ ィ リ ピ ン	○	031
	1	マ レ イ シ ア	○	002		1	エ テ ィ オ ビ ア	○	032
	1	ネ パ ー ル				1	ガ ー ナ	○	033
	1	ネ パ ー ル				1	ガ ー ナ	○	034
	1	ケ ニ ア	○	003		1	リ ベ リ ア	○	035
	1	ケ ニ ア	○	004		1	ニ ジ ュ ー ル	○	036
	1	ザ ン ビ ア				1	ニ ジ ュ ー ル	○	037
	1	パ ラ グ ァ イ	○	005		1	セ ネ ガ ル	○	038
	1	マ レ イ シ ア	○	006		1	セ ネ ガ ル	○	039
102 稲 作	1	エ テ ィ オ ビ ア	○	007	1	セ ネ ガ ル	○	040	
	1	リ ベ リ ア	○	008	1	セ ネ ガ ル	○	041	
	1	ニ ジ ュ ー ル	○	009	1	セ ネ ガ ル			
	1	セ ネ ガ ル	○	010	1	セ ネ ガ ル			
	1	セ ネ ガ ル	○	011	1	タ ン ザ ニ ア	○	042	
	1	セ ネ ガ ル			1	ザ ン ビ ア	○	043	
	1	ザ ン ビ ア	○	012	1	ザ ン ビ ア			
	1	ザ ン ビ ア	○	013	1	ボ リ ビ ェ ィ ア	○	044	
	1	ド ミ ニ カ 共 和 国	○	014	1	コ ロ ン ビ ア	○	045	
	1	フ ィ ジ ー	○	015	1	グ ァ テ マ ラ	○	046	
	1	バ ブ ア ・ ニ ュ ー ギ ニ ア	○	016	1	パ ラ グ ァ イ	○	047	
	1	バ ブ ア ・ ニ ュ ー ギ ニ ア	○	017	1	パ ラ グ ァ イ	○	048	
	104 花 き	1	中 国			1	パ ラ グ ァ イ	○	049
		1	パ ラ グ ァ イ	○	018	1	バ ブ ア ・ ニ ュ ー ギ ニ ア	○	050
	105 野 菜	1	バ ン グ ラ デ シ ュ	○	019	1	バ ブ ア ・ ニ ュ ー ギ ニ ア	○	051
		1	バ ン グ ラ デ シ ュ	○	020	1	バ ブ ア ・ ニ ュ ー ギ ニ ア	○	052
		1	バ ン グ ラ デ シ ュ	○	021	1	バ ブ ア ・ ニ ュ ー ギ ニ ア	○	053
1		バ ン グ ラ デ シ ュ	○	022	1	ト ン ガ	○	054	
1		中 国			1	西 サ モ ア	○	055	
2		マ レ イ シ ア	○	023	106 果 樹	1	バ ン グ ラ デ シ ュ	○	056
1		マ レ イ シ ア	○	024		1	ブ ー タ ン	○	057
1		マ レ イ シ ア	○	025		1	中 国	○	058
1		モ ル デ ィ ヴ	○	026		1	ネ パ ー ル	○	059
1		ネ パ ー ル	○	027		1	ネ パ ー ル	○	060
1		ネ パ ー ル	○	028		1	ネ パ ー ル	○	061
1	ネ パ ー ル	○	029	1		ネ パ ー ル			
1	ネ パ ー ル	○	030	1		ネ パ ー ル			
1	ネ パ ー ル			1		フ ィ リ ピ ン	○	062	
1	ネ パ ー ル			1		エ テ ィ オ ビ ア	○	063	
1	ネ パ ー ル			1		エ テ ィ オ ビ ア	○	064	
1	ネ パ ー ル			1	マ ラ ウ イ	○	065		
1	ネ パ ー ル			1	マ ラ ウ イ	○	066		

88年秋募集協力隊員派遣受入希望調査表

目次

職 種	要請数	国 名	調の有無 査表	ペー ジ	職 種	要請数	国 名	調の有無 査表	ペー ジ	
106 果 樹	1	セネガル	○	067	125 農業機械 130 養 蚕	1	ベ ル ー	○	103	
	1	セネガル				1	バングラデシュ	○	104	
	1	ザンビア	○	068		1	フィリピン	○	105	
	1	ボリヴィア	○	069		141 家畜飼育	1	バングラデシュ		
	1	コロンビア	○	070			1	バングラデシュ		
	1	ホンデュラス	○	071			1	バングラデシュ		
	1	パラグアイ	○	072			1	マレーシア	○	106
	1	パラグアイ	○	073			1	スリ・ランカ	○	107
	1	ドミニカ共和国	○	074			1	ボリヴィア	○	108
	111 工芸作物	1	中 国	○		075	1	ドミニカ共和国		
112 き の こ	1	中 国	○	076	1	パラグアイ	○	109		
115 病 虫 害	1	マラウイ	○	077	1	バブア・ニューギニア	○	110		
	1	タ イ	○	078	142 養 鶏	1	バングラデシュ	○	111	
116 土 壌 肥 料	1	タ イ	○	079		1	中 国	○	112	
	120 農 業 土 木	4	中 国	○	080	1	エチオピア	○	113	
1		ネパール			1	ガ ー ナ	○	114		
1		タ イ	○	081	1	マラウイ	○	115		
1		タ イ			1	パラグアイ	○	116		
1		エチオピア	○	082	1	パラグアイ	○	117		
1		ケニア	○	083	1	バブア・ニューギニア	○	118		
2		マラウイ	○	084	1	バブア・ニューギニア	○	119		
1		ニジェール	○	085	143 初生ヒナ鑑別	1	ドミニカ共和国	○	120	
1		セネガル	○	086		144 養 蜂	1	バングラデシュ	○	121
1		ザンビア	○	087	1		マレーシア	○	122	
1	ザンビア	○	088	1	エチオピア		○	123		
1	コスタ・リカ	○	089	1	グアテマラ		○	124		
1	ドミニカ共和国	○	090	1	ホンデュラス		○	125		
1	ドミニカ共和国	○	091	1	パラグアイ		○	126		
1	ベ ル ー	○	092	1	パラグアイ		○	127		
125 農 業 機 械	1	バングラデシュ	○	093	145 獣 医 師		2	インドネシア	○	128
	1	バングラデシュ	○	094			1	ネパール		
	1	フィリピン	○	095			1	シ リ ア	○	129
	2	タ イ				2	シ リ ア			
	1	ガ ー ナ	○	096		1	シ リ ア			
	2	ケニア	○	097		1	シ リ ア			
	1	マラウイ	○	098		1	マラウイ	○	130	
	1	ニジェール	○	099		1	ザンビア			
	1	セネガル	○	100		1	ザンビア			
	1	セネガル				1	ザンビア			
1	ザンビア	○	101	1	ボリヴィア	○	131			
1	ベ ル ー	○	102	1	ボリヴィア	○	132			

’88年秋募集協力隊員派遣受入希望調査表

目 次

職 種	要 請 数	国 名	調 査 有 無	ペ ー ジ	職 種	要 請 数	国 名	調 査 有 無	ペ ー ジ	
145 獣 医 師	1	ボリヴィア	○	133	173 生 態 調 査	1	コ ロ ン ビ ア	○	171	
	1	コスタ・リカ	○	134	175 木 材 伐 採	1	バブア・ニューギニア	○	172	
	1	ドミニカ共和国			181 漁 具 漁 法	1	スリ・ランカ	○	173	
	1	ドミニカ共和国	○	135		1	エティオピア	○	174	
	1	パラグアイ	○	136		1	エティオピア			
	1	パラグアイ	○	137		1	セネガル	○	175	
	1	パラグアイ	○	138		1	セネガル	○	176	
	1	パラグアイ	○	139		1	コロンビア	○	177	
	1	パラグアイ	○	140		1	コスタ・リカ	○	178	
	1	パラグアイ	○	141		1	バブア・ニューギニア	○	179	
	1	ペルル	○	142		1	バブア・ニューギニア	○	180	
	1	ペルル	○	143		1	バブア・ニューギニア	○	181	
		1	ペルル	○	144	182 養 殖	1	バングラデシュ	○	182
146 飼 料 作 物	1	タンザニア	○	145		1	バングラデシュ	○	183	
	1	パラグアイ	○	146		1	バングラデシュ			
	1	ペルル	○	147		1	バングラデシュ			
151 農 業 協 同 組 合	1	マレーシア	○	148		1	バングラデシュ			
	1	タイ	○	149		1	バングラデシュ			
	1	タイ	○	150		1	中 国			
	1	コロンビア	○	151		1	マレーシア	○	184	
152 漁 業 協 同 組 合	1	コロンビア	○	152		1	マレーシア	○	185	
153 村 落 開 発 普 及 員	1	マレーシア	○	153		1	マレーシア	○	186	
	1	マレーシア	○	154		1	マレーシア	○	187	
	1	ガ ー ナ	○	155		1	ネパール			
	1	リベリア	○	156		1	フィリピン	○	188	
	1	ニジェール	○	157		1	フィリピン	○	189	
	1	コスタ・リカ	○	158		1	フィリピン	○	190	
	1	ソロモン諸島	○	159		1	フィリピン	○	191	
	160 食 品 加 工	1	中 国	○	160		1	タ イ	○	192
		1	フィリピン	○	161		1	タ イ	○	193
		1	フィリピン	○	162		1	モ ロ ッ コ	○	194
1		シ リ ア	○	163		1	シ リ ア	○	195	
161 農 産 物 加 工		1	バングラデシュ	○	164		2	エティオピア	○	196
	1	マレーシア	○	165		1	ニジェール	○	197	
	1	マレーシア	○	166		1	セネガル	○	198	
	1	ネパール				1	ザンビア	○	199	
	1	ネパール				1	コロンビア	○	200	
	1	ボリヴィア	○	167		1	ドミニカ共和国	○	201	
	1	ホンデュラス	○	168		1	グアテマラ	○	202	
164 畜 産 物 加 工	1	ボリヴィア	○	169		1	ホンデュラス	○	203	
166 水 産 物 加 工	1	フィリピン	○	170		1	ホンデュラス	○	204	

88年秋募集協力隊員派遣受入希望調査表

目 次

職 種	要請数	国 名	調査の有無	ページ	職 種	要請数	国 名	調査の有無	ページ
182 養 殖	1	ジャマイカ	○	205	263 染 色	1	タンザニア	○	242
	1	パラグアイ	○	206	270 印 刷	1	モロッコ	○	243
	1	パラグアイ				1	チュニジア	○	244
201 陶 磁 器	1	フィリピン	○	207		1	マラウイ	○	245
	1	フィリピン	○	208		1	タンザニア	○	246
	1	フィリピン	○	209	273 製 版	1	タ イ	○	247
	1	タ イ	○	210					
	1	モロッコ	○	211					
	1	チュニジア	○	212					
	1	エチオピア	○	213					
	1	ボリヴィア	○	214					
	1	ガテマラ	○	215					
	1	ガテマラ	○	216					
210 竹 工 芸	1	マレーシア	○	217					
	1	マレーシア	○	218					
	1	フィリピン	○	219					
	1	エチオピア	○	220					
	1	パラグアイ	○	221					
211 木 工	1	マレーシア	○	222					
	1	ネパール	○	223					
	1	モロッコ	○	224					
	1	チュニジア	○	225					
	1	ケニア	○	226					
	1	ケニア	○	227					
	1	西サモア	○	228					
	1	ソロモン諸島	○	229					
213 皮 革 工 芸	1	中 国							
215 貴金属装身具製作	1	チュニジア	○	230					
221 自 動 車 板 金	1	ネパール							
	1	西サモア	○	231					
230 冶 金	1	エチオピア	○	232					
	1	ホンジュラス	○	233					
231 鑄 造 接	1	マレーシア	○	234					
240 溶	1	バングラデシュ	○	235					
	1	中 国	○	236					
	1	中 国	○	237					
	1	シ リ ア	○	238					
	1	チュニジア	○	239					
250 塗 装	2	中 国							
263 染 色	1	バングラデシュ	○	240					
	1	タ イ	○	241					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 13 日

調査者氏名

白石克巳

03188101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Pertanian (日本語) 101 食用作物	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年7月	
(1) 配属先					
(1) 配属先名称(現地公用語): Unit Pemimpin Kemajuan Rakyat (UPKR) (日本語): 人民発展指導庁					
(2) 隊員勤務先名称: Village Improvement Centre 日本語名称(村落開発センター) 所在地: Tinangol, Kudat, Sabah 主要都市(コタキナバル)から135キロ					
(3) 事業規模及び内容: サバ州政府内の首席大臣府に属し、州都コタキナバルにある地域開発センターに70人余りのスタッフがいる他、サバ州内の48区にそれぞれ人民発展指導局を持っている。					
(4) 設備概要(写真添付が望ましい): 村内に隊員住居を兼ねた村落開発センターがある。					
(2) 隊員の業務内容					
(1) 隊員の業務上の地位: 村落開発普及員					
(2) 技術の範囲: 作物 野菜 果樹等の農業全般にわたる幅広い知識と技術					
(3) 業務の形態: サバ州村落開発開発計画に対するチーム派遣の一員として、コダト地区のティンゴル村において、農業局等の関係機関と連携を取りながら、農業全般の向上のための計画を立案し実施する。					
(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特定のカウンターパートはいない。対象者は村民。					
(5) 現地で利用できる機材: 小型耕耘機。					
(6) 第3国人等の配置状況: JCCV 隊員15名、レニヤ隊員1名 (ティンゴル村には現在4名)					
(7) 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
村落開発プロジェクトは当初4年間の予定で始められ、業務の性質上、ある程度時間をかけて継続的に行なう必要があると思われる。又、サバ州政府側の期待度も大きくなっていると思われる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
農業高校卒業以上、果樹、稲作、野菜等の実務経験があること(2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 13 日

調査者氏名 佐藤 裕

白石 克巳

03188102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名票
マレーシア	(現地公用語) Pertanian (日本語) 101 食用作物	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Unit Pemimpin Kemajuan Rakyat (UPKR) (日本語): 人民発展指導庁					
② 隊員勤務先名称: Village Improvement Centre 日本語名称(村落開発センター) 所在地: Bangau, N2, Kudat, Sabah 主要都市(コタキナバル)から170キロ					
③ 事業規模及び内容: サバ州政府内の首席大臣府に属し、州都コタキナバルにある地域開発センターの70人余りのスタッフの1人として、サバ州内の48区それぞれ人民発展指導局を持っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 村内に隊員住居を兼ねた村落開発センターがある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 村落開発普及員					
② 技術の範囲: 作物 野菜 果樹等の農業全般にわたる幅広い知識と技術					
③ 業務の形態: サバ州村落開発開発計画に対するチーム派遣の一員として、クダト地区のバンガオ村において、農業局等の関係機関と連携を取りながら農業全般の向上のための計画を立案し実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特定のカウンターパートはいない。対象者は村民。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型耕耘機。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JCCV 隊員15名、LEP 隊員1名 (バンガオ村には現在3名)					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
村落開発プロジェクトは当初4年間の予定で始められ、業務の性質上、ある程度時間をかけて継続的に進行する必要があると思われる。又、サバ州政府側の期待度も大きくなっていると思われる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
農業高校卒業以上、果樹、稲作、野菜等の実務経験があること(2年以上)					
※ 事務局記入 2					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名

江畑義徳 (印)

(2005.88.101)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Agricultural Technology and Production Instructor (日本語) 倉用作物 101	規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	64年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Culture and Social Services (日本語): 文化社会事業省					
② 隊員勤務先名称: Kabuocho Youth Polytechnic 日本語名称 (カブオチヤウポリテクニク) 所在地: Box 8 Rudi Kopany, South Nyamira District 主要都市 (Kisii) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1977年に英国国教会により農業訓練所として設立され1985年にケニア政府補助によるホリテックとなった。現在木工、石工、服飾、家庭科の4コース。学生数80名(男60 女20) スクールは校長以下4名。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 別紙 写真					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業科のインストラクター					
② 技術の範囲: 農業一般を広く知り、実践出来ること。					
③ 業務の形態: 生徒の所属コースに合わせる。すべての生徒を教える。農業一般を各講義後の実地で教授。それ以外に、約10エーカーの農地を使い地域住民に指導する先生インストラクションをする。地域マシンの使用、シット、ホリテックを履き、米は作らない。水は1.5km離れた川から取り、井戸を掘る。(20フィートまで水脈あり)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 80名の生徒がいた。					
⑤ 現地で利用できる機材: 殺牛用ナイフ...2, ナイフ...1, 鋸...3, スコップ...6, 草刈りがき...3					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 70年代後半54年計画により学校の規模を増加するに伴い農業、水道設備、溶接、保健の4コースを設置する計画がある。そのためインストラクター獲得のためDSDO (District Social Development officer) に相談して3 JOCVを紹介された。(マカルター-取組の調査時DSDOと会ったことが紹介のきっかけだった。)					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 特に資格は必要としない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名

江畑 義徳



(255.88.102)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) General Agriculture (日本語) 食用作物 101	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	64年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Culture and Social Services (日本語): 文化社会事業省					
② 隊員勤務先名称: Langi Youth Polytechnic 日本語名称(ランギ"取業訓練校") 所在地: Ndhiwa Division South Nyamza 主要都市(ホマバヤ)から 12 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1974年設立. 木工. 石工. 服飾. 家政. 板金等の独立コースとセブツス 工学コース. 農業の一般コース(全員が履修)のコース. インストラクターは6名. 生徒数は53名. 農業コースに教師付し(SAIに兼任して11名.)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農地42ヘクタールが使用可能. 2学校5100m <sup>2</sup> と3100m <sup>2</sup> LBRに11坪の井戸が掘られ. カンパインの水は確保出来る.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業コースの教師					
② 技術の範囲: 農業一般. 穀物や野菜の栽培に加え. 家畜飼育に付する一般技術 学問的に教えるのではなく実践的な知識と技術に足りる.					
③ 業務の形態: ホマバヤのコースの生徒を1年と2年に分けて以下の5つの授業科目で授業をする. 月曜日 8:30~10:30 農業実習. 水曜日 11:00~12:30 教室で1740- 木曜日. 農業実習 木曜日 8:30~10:30 教室で1740- 3:00~4:00 農業実習 金曜日 8:30~10:30 農業実習 通常実習時には他の年の11名の教師は11:00-11:45の午後の授業で得られる. 又生徒への 授業のほか. 地域の住民に付するデモンストラーション. 技術伝達の仕事がある.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農業コースの教師は政府に申請中. 3名の教師がカウンターパートに付する. 又生徒の中から選り(西ババヤポリテクニク板金コース. 生徒の中					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター1台を落成して 手車...1. 手車...3. 1輪車...2. 噴霧器...2. (故障中). 又簡単な道具は 板金コースで製造可能.					
⑥ 第3国人等の配置状況: 1985年より1989年5月まで西ババヤポリテクニク板金コースに. 3名以降は改善を ⑦ 使用する言語: 英語. ない程度.					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地域の住民は農業一般の技術を向上させることを強く 期待しており. ホマバヤに付し. デモンストラーションを希望するのを望んでおり. 又財政的に学校は生徒2万人の野菜等を外(ホマバヤ)に買いつけることを学校(加 下)に付し. 木工は痛手と付している. そのため農業コースに教師を入れた. 必要人材を 得られるように.					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒. 高卒(農業高校)を問わない. 実務の経験があること. 又農家の子弟であること ハズであると思われている.					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 1 月 10 日

調査者氏名 十七堆泰之

364-86-101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Productos Agrícolas Comestibles (日本語) 食用作物	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	63年2月 6年2次	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Asociación de Parcialidades Indígenas (API) (日本語): 原住民族連合会					
② 隊員勤務先名称: Comunidad Indígena Guaraní-Guaray 日本語名称 (グアラニ族定住部族) 所在地: Macharety-Laguna Negra-chaco 主要都市 (アスンシオンから460キロ)					
③ 事業規模及び内容: グアラニ語系の原住民族定住部族 7400ha 原野に50世帯が定住、3年かけて定住建設と世帯別4haの農地が割り当てられ、今更に農地を確保している。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 教会(キリスト教)は、公民館、学校、建設中簡易水道施設、					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業指導員					
② 技術の範囲: 作物栽培全般にわたる基礎的知識と栽培にわたる応用技術が不可欠。野菜、果樹(甘キウチ)にわたる要求がある。					
③ 業務の形態: 農地を管理する。主に、豆類の栽培、食用作物の収穫、高花など。この地域の原住民族に直接指導することが主要な任務となる。 単に栽培指導のみならず、Y-Dの相談窓口として、肥料などの管理や病害管理などについても指導を行う。又、ルンヤ市の本部に於いて、他の部族のY-Dに対する技術指導も期待されている。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は50家程約250人の原住民族農業経験者であり、かなりの人は村のY-D、スペイン語の読み書きも出来る。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型トラクター、トラクター、牛、ヤギ、カマ、鋸、手鋸、必要物資材料は現地で調達可能である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 村に数人の外国人が滞在している予定					
⑦ 使用する言語: グアラニ語、(Y-D他少数の者はスペイン語を理解する)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: APIは当該国に居住する17部族の原住民族の連合組織であり、アスンシオン直轄ルンヤ市に本部があり、原住民族の地位向上と定住促進を目的として部族間の調整、村政の推進、農村の発展に努めている。行政的・経済的・社会的に教育、医療、食糧供給と食糧の面で困難に直面しており、援助の期待は絶大である。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学農学部作物学又は農学大学卒、農業全般に通じていること。 ○(身体強健) ○(実務経験2年)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 2 月 7 日

調査者氏名

古賀正孝

03/8610/

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
マレーシア サラワク州	(現地公用語) Crop Production Eng. (日本語) 102 稲作	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Drainage & Irrigation Department, Sarawak [DID Sarawak] (日本語): サラワク州灌漑・排水局					
② 隊員勤務先名称: HQ. of DID Sarawak 日本語名称 (サラワク州灌漑排水局) 所在地: 10th. Flr., Wisma Saberkas, Kuching 主要都市 (74区内) から キロ					
③ 事業規模及び内容: サラワク州の灌漑・排水, 洪水調節, 河川管理等の事業, 地下水利用に對するインフォメーション事業等を行っている。とくに DID では, 各灌漑・排水プロジェクトに稲作技術者と配して 水稲の二期作化及び, 生産性の向上をめざしている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Crop Production Engineer として H.Q. 付き。					
② 技術の範囲: 稲作全般の技術。とくに DID は, 水管理に重点を置いている。又現地に於いた機械の導入の検討も望んでいる。農業土木について知識があればなお望ましい。					
③ 業務の形態: ○サラワク全州40余のデモンストレーションプロジェクトがあり, その巡回指導を行う。 ○指導は, extension と staff への教育 ○各プロジェクトは, 排水事業だけでなく, 灌・排両面と様々であるので 現場に於いた指導が必要となる。○当サラワクの慣行農法として, 不耕起・無施肥・出穂時の水切り等, 天水田であること, 年作, 籾1~1.5t/haの収量である。○DID には, 稲作技術者がいない, 隊員は, 現場に入り, 農民・スタッフへの直接指導を行う。稲作から見た DID プロジェクトに対し 助言を与えること。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 農民及び, 現場スタッフが対象者 加29-10-1と11. HQ. Civil Engi, 郡のDID, 地区のDID. エンジニア (大卒~高卒)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: タイワン人 技術者					
⑦ 使用する言語: マレーシア語 (英語は 上師とのコミュニケーションに必要)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: DID には, 稲作の知識を持つ技術者がほとんどおらず, 海外の技術者にたおている。40余のプロジェクトをうまく機能させる人材が, 必要に JOCV の協力を期待している。農業局での稲作指導も, DID での活動の妨が, サラワクでは ありません。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について印で囲むこと): ・農業高校卒業以上で 実務経験3年以上。 ・灌漑・排水 (とくに暗渠排水について) についての知識があればなお望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 8月 11日

調査者氏名 和泉 守

221-88-101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Rice Culture	新規	(男) / 人	64年 7月	
	(日本語) 籾 作	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture Agriculture Development Department (日本語): 農業省 農業開発局					
② 隊員勤務先名称: Gambella Agriculture Development office 日本語名称 (ガンベラ農業開発事務所) 所在地: イルバブール州 ガンベラ 主要都市 (アジスアベバ) から 780 キロ					
③ 事業規模及び内容: 4ha の試験栽培地、約 260ha の集団農場 今年度の試験栽培は約 90 品種					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: テクニカルアドバイザー					
② 技術の範囲: 籾作 (水籾、陸籾) 全般に対する幅広い知識と技術 (栽培、管理、生育調査等々)、トラクター等の機械類の保守、整備技術					
③ 業務の形態: ガンベラに適した籾を選定することが主な業務である。 各種陸籾の試験栽培の他、集団移住地への種籾の供給 栽培指導、近郊農民への技術指導なども行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 集団移住地農民 カウンターパート 2 名、技術水準は高い。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター (トレーラー、ディスクハロー、ディスクプラウ、播種機) 脱穀機、籾攪機、精米機					
⑥ 第3国人等の配置状況: 北朝鮮、ソ連、キューバ					
⑦ 使用する言語: アムハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業開発 特に食糧増産を目指す国であり、 主食のテフ以外の穀物増産に力を入れている。中でも "米作り" は将来の穀物として、その開発調査を重視しており、 エチオピア側の期待は大きく、継続的な隊員派遣を 望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 専門学卒以上 経験豊富の人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 29 日

調査者氏名 吉村 稔

栗原 祐一 (昭和61年度1次隊員)

23988101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リビア共和国	(現地公用語) Rice Culture (日本語) 稲作 102	新規 <b>交替</b>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	64年8月 (64/1)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Forestry Development Authority (日本語): 森林開発庁					
② 隊員勤務先名称: Bomihills 日本語名称(ボミヒルズ) 所在地: ボミ(Bomi)県下第一都市 主要都市(モロケ)から 70 キロ					
③ 事業規模及び内容: ボミ県全域におけるデモンストレーション・ファームの管理 4エーカーのデモンストレーション・ファームとホセック(育苗施設)等					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 移動手段として乗用車一台 ホトビ一台 トレーラー一台					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Japanese Adviser					
② 技術の範囲: 稲作及び野菜の栽培					
③ 業務の形態: 現地に居住し、日常的に技術アドバイス、管理指導・実施を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 業務上専門技術を有す。学歴は現地(カナン)大学中退、年齢 30才前後。					
⑤ 現地で利用できる機材: ホトビ一台、他に手農耕機具					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカン・ヒンズーと西独専門家					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現代農業を必要とせず、現地の農業レベルに合った技術指導を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒、農学部、農業普及員の資格があることが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 31 日

調査者氏名 阿部 健子  
国信 利太郎

25388/01

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) Riziculture (日本語) 102 稲作	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Institut National de Recherches Agronomique du Niger (日本語): (農業環境省)ニジェール国立農業研究所					
② 隊員勤務先名称: Section Riz 日本語名称( 稲科 ) 所在地: INRAN, Gankakef, B.P.429, Niamey 主要都市(2次市街地)から 7 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業研究所、獣医学研究所、林業研究所、統計情報部、生物研究所 から成り、研究者・技師 20 数名、中級技術員 60 数名、外国人研究者 30 数名、作業員 400 名余と察す。各地に支場、試験圃場がある。ニジェール唯一の農業研究機関。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実験室平屋(3棟、実験圃場(水田)6ヶ所。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 稲作研究者 (Chercheurs en Riziculture)					
② 技術の範囲: IRRI, WARDA, ITA などの導入品種の選抜(現地適応試験) 稲栽培方法の改良					
③ 業務の形態: 大別すると2つ:(A)導入品種との交配、②ウイルス抵抗性 ③リン酸吸収力の良 から選抜する。また、選抜、実験方法を現地人研究者に指導する。 (B)稲の栽培方法の改良 ①高温による抜穂、登熟不良対策として作期変更、②苗立ち不良 の改良、③Fe過剰によるリン酸欠乏土壤での栽培方法の研究と中心に現地人研究者と共に 実験する。(A)については現地側の期待が大なり。(B)の研究テーマは比較的自由に 選抜できる。研究計画・結果は仏語で報告する。又、成果は INRAN 国大の農業研究所					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 1 名 教員で発表する。 36名、稲栽培方法についての知識はあるが、理論面に弱い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 生物顕微鏡、日射量計、TDCV 検出器により各種温度湿度測定装置、天ピン 1台、カウンター、気体顕微鏡、水分計、PH、DRPメーター、粉状計測機、寒気計、更に特別機材が として収量測定装置一式、排水装置装置、フコノバシト、厚型アイトハシ、花台式測定装置等が					
⑥ 第3国人等の配置状況: 稲科内には技術員3名(技術員、技師、技師)、1名入る予定です。					
⑦ 使用する言語: フランス語 L.F.A.Oの稲作施肥改善プロジェクトでアジア研究者1名。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
近年、稲の需要が高まり、これに対応するため INRAN では多収性品種の選抜を中心に 活動しているが、選抜試験についての知識が充分でなく、この点を補ってくれる人 を、科学的な栽培方法の改良を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 稲科 3年 ② 大卒以上(農業研究の実務経験があると望ましい)、③ 稲栽培(苗立ち)ができること ④ 片履(特に選抜片履)残りは虫歯に詳しい人、⑤ バイオ検計、仏語力					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 1 日

調査者氏名 月井 芳文  
中川 智文

26/88101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Riziculture (日本語) 102 稲作	新規 替	男 1 人 女 人 男女不問 人	65年2月	
(1) 配属先 Secretariat Executif des CER					
① 配属先名称(現地公用語): Secretariat d'Etat à la Décentralisation (日本語): 地方分権庁 農村開発センター					
② 隊員勤務先名称: Centre d'Expansion Rural Polyvalent 日本語名称(農村開発センター) 所在地: Diouloulou テュルル 主要都市(Bignona)から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: テュルル郡が活動対象地域。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所。(業務上必要な設備・機材はほとんどない)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者 (農業改良普及員)					
② 技術の範囲: 農作物栽培一般に関する基礎的知識及び栽培現場での応用的技術が不可欠。現場向きの技術が望まれる。野菜・果樹栽培指導も行う(草期)。					
③ 業務の形態: 配属地区内を巡回し、農民に対し技術指導を行なう。指導対象村、農民の選抜は隊員の判断による。(現在は、3~4村で100%・7~6的に普及活動を展開している。)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 指導対象: 農民 (20~50代)					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、ポンプ、噴霧器、一輪車、スコップ、簡易土壌検査器、簡易収量調査器等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員2名					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: テュルル郡では主食となる稲作に対し積極的に活動を展開しているが、近年の降雨量の減少や技術力の低下による低生産性問題、農民の伝統的な慣行のため増産を望めない状態にある。このような状況下で協力隊員による新しい栽培技術の確立、技術知識の普及による米増産への期待がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業高校もしくは大学で稲作を勉強した人、野菜・果樹栽培の知識のある者が望ましい 自動二輪車(フラッシュ付き)に乗った経験のある人					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 4月 28日

調査者氏名

辰見 石夫 (大田 良光)

261P8014

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル 88014	(現地公用語) RIZICULTURE (日本語) 102 稲作	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERE DU DEVELOPPEMENT RURAL (日本語): 農村開発省 (PIDAC)					
② 隊員勤務先名称: PROJET INTEGRE POUR DEVELOPPEMENT 日本語名称(カザリス地元開発公社) 所在地: ZIGUINCHOR 主要都市(DAKAR)から450キロ					
③ 事業規模及び内容: カザリス地方の農村総合開発を目的とする政府公社(SOMIVAC)の事業実施機関であり農業のみならず、教育、保健等多岐に亘り活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所 農業機械(トラクター等) 工作機械					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導員(専任)					
② 技術の範囲: 稲作を中心とするが、乾期には野菜や果樹栽培についても農村巡回指導する。					
③ 業務の形態: 対象となるのは農民で青年団体、婦人団体ありそれぞれに対し、各種栽培技術の指導を行うのみならず、農村運営などについても指導を行う。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 主にカウンターパートというのはいないがPIDACの職員が農民への巡回指導を行っている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 耕耘機、トラクター、給水車、トラック等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 同業種ではなし、但し同地区には協力の隊、平和部隊等も配置					
⑦ 使用する言語: 仏語、ジョラ語 あり					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
セネガルの総合開発の中でも特に農業については日本を始め、先進諸国が機械指導等による各種協力を実施中であり、この協力の効果を継続するために協力の隊の派遣を希望した。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 稲作を中心に、野菜果樹栽培等作物全般についての知識と経験がある農学科卒、自動車運転免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 7月 19日

調査者氏名 阿部 久 至 大 志 博 明

28387002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名数
ザンビア	(現地公用語) rice growing (日本語) 102 稲 作	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 補	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture and Water Development, Department of Agriculture (日本語): 農業水資源開発省 農業局					
② 隊員勤務先名称: Zambezi District Agricultural Office 日本語名称(ツバシ地区農業事務所) 所在地: 北西部州ザンベジ地区 主要都市(ノルウェジ)から568 キロ					
③ 事業規模及び内容: 事務所定員の Officer (Assistant 含む) 9 名, Block Supervisor 5 名, Camp Officer 26 名, 計 40 名 対 稲 作, 作物生産, 家畜生産, 水, 地域サークル及び 至本事業内容とする。 稲作技術指導					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 事務所定員の稲作専門員 (Rice Officer) とする。					
② 技術の範囲: 稲作に関する広範囲の知識。及びプロジェクト作成に当 りて必要とされるマネジメント 主に直接栽培 (水田作)					
③ 業務の形態: 北西部州 1 年産額 5,000 クワットの予算で Zambezi Rice Production Scheme に参加しており Rice Officer がその運用責任者となる。この 中でデモンストレーション示範園場が設置されており、今後は農民に稲作資材の提供 など、新規稲作農家の栽培等にこの予算が活用されており、Rice Officer の業務は、主に 農民を指導する巡回指導を行う。直接園場訪問も適宜実施している。既に 示範園場での栽培指導, District Council Rice Farm の育成等も行われている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者は Secondary School 卒業後 2 年の専門教育を受けている(中には大卒者も含まれる) 稲作は 7 月 1 日、一部 9 月 1 日 以降に ⑤ 現地です利用できる機材: 電化製品の知識は持たせている。精米機 1 台が Cooperative Union (農協) に設置されている他、手動稲刈機 4 台、 手動小型扇機 4 台、白乾温度計 1 台、降雨量計 1 台が地方に分散されている。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: ティンバーマン 1 名 (Sep. 87 まで予定), ボンゴマン 1 名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
1986/87 シーズンは、地区内で、およそ 192 トンの生産があり、今後更に 増産を望まれている。また、今後自給率も向上しており、この地区 の連作物である稲作も、水田に変わらなければならないもの					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
農業大学校 もしくは 大卒, 短大卒					
実務経験が有るに好ましい。					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 22 日

調査者氏名 会 川 隆 博 明

28388001

受人希望国名	受人希望業種 (現地公用語) (日本語)	区分	受人希望人数	受人希望時期	合格者名*
ザンビア	Rice culture 102 稲作	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 8月	
(1) 配属先					
1) 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture and Water Development					
(日本語): 農業水資源開発省					
2) 隊員勤務先名称: Mambwe Sub District Agricultural office (日本語名称(マムベ地区農業事務所))					
所在地: Jumbo office 主要都市(Chipata)から100キロ					
3) 事業規模及び内容: 地区内の農業者に対する技術指導					
277名 20名 (DAOS, A, DAOS, Crop officer 1, 会計 1, 運転手 1)					
*以上: Jumbo 勤務, District specialist 3, Block supervisor 1, Camp officer 11					
4) 設備概要(写真が望ましい): 以上各地に駐在)					
Jumbo の Boma 内に事務所がある。					
(2) 隊員の業務内容					
1) 隊員の業務上の地位: District Rice officer					
2) 技術の範囲: Camp officer 及び農業者に対する稲作技術指導					
試験会場と連携しての水稻品種試験					
業務の形態: Jumbo から 25 離れた Masumba Sub Research Station に駐在					
専用の office はなく、在籍勤務。ここを基点として、普及員(camp officer)					
農業者を訪問して指導。毎月一度 block meeting として全 277 が					
集まり、そこで各普及員に必要事項を指示する。					
3) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 27才、農業専門学校卒					
現在日本で稲作の研修中(1988年4月帰国予定)					
4) 現地で利用できる機材: 脱穀機(ディーゼルエンジン使用)、籾摺精米機(電力使用)					
人力籾摺機、人力脱粒機、以上日本製、手押し播種機					
4輪駆動車(100cc)、オートバイ(125cc)					
5) 第3国人等の配置状況: 所属先には3国人がいる。英国人 Agronomist 及び 2人 Sociologist と					
6) 使用する言語: 英語、現地語(Myanja 語)					
(3) 受人希望の背景と受人国の期待: 当地は恒常的に食糧不足地で、食糧増産の					
一環として、水稻栽培が推進されている。ただし主要作物はあくまで					
Maize, Sorghum であり、食糧増産にはこれら主要作物の生産向上が					
重要である。隊員は稲作のみにとどまらず、総合的な食糧増産					
技術の指導を望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件についてO印で囲むこと):					
普通自動車運転免許 (自動二輪車運転免許(小型以上))					
稲作及び農業技術一般知識、日常英会話能力					
事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 4 日

調査者氏名 田中敏裕

32888/01

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Cultivo de Arroz (日本語) 102 稲作	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Consejo Nacional de Federaciones Campesinas Dominicanas (日本語): ドミニカ地方労働者連盟(全国連絡会)					
② 隊員勤務先名称: Federacion Agraria en Limon de Yuna 日本語名称(リモンデユナ農業連盟) 所在地: Limon de Yuna 主要都市(首都)から 200キロ					
③ 事業規模及び内容: 当連絡会は1983年に結成され、80~100人のメンバーが約10 程集めて組織され、各地方連盟が代表員を送って形成されている(約40連 盟)。女性や青少年組織もあり、地方農民たちの地位、生活向上を目的として活動 している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 稲作技術指導員					
② 技術の範囲: 稲作の知識・経験 精米に関する知識					
③ 業務の形態: リモンデユナという村において、当地の農民たちに直接 稲作の技術指導を行なう。農民を集めての技術講習会及び 農民に提供される土地を使ってモデル稲作場を設け より効率の良い稲作方法、品種等を研究し、農民に教えて ゆく。精米所を建設中であり、当精米所の管理、運営に關しても 助言、指導を期待している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 地方小作農たち(小作中心)					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし					
⑥ 第3国人等の配置状況: イズラエル人(中小企業経営コンサルタント)					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地域は稲作地帯であり、農民はすく昔からの稲作方法で 収穫を行なっているが、より効果的な、知識や理論を伴った稲作 技術を直接指導に欲しい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 稲作経験 精米の知識					
※ 事務局記入 14					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 7日

調査者氏名 木下 史夫 (木下)

40488101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
フィジー	(現地公用語) Rice Agronomy	新規	(男) 1人	64年7月	
	(日本語) 稲作 (102)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Primary Industries, Department of Agriculture					
(日本語): 初次産業省					
② 隊員勤務先名称: Drainage & Irrigation, Dreketi Project					
所在地: Dreketi Macuata, Labasa			日本語名称(灌漑・排水部外)から 50キロ		
③ 事業規模及び内容: 政府事業により約800ヘクタールの水田が開発され、農民への稲作指導が実施されている。政府職員約20名、人夫約20名が働いている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 協力隊員としての地位で、組織内には位置付けられていない。					
② 技術の範囲: 稲作技術一般					
③ 業務の形態: 現地の職員とともに農民に対して稲作技術の改良を普及・指導する。					
④ 対象者及びコンサルタントの技術水準、予歴及び年令: 直接指導に対象となる農民は小・中学校卒業レベルであり、隣国は短大卒業程度の普及員。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクターなど					
⑥ 第3国人等の配置状況: オランダ人の農学土木技術者1名					
⑦ 使用する言語: 通称は英語。インド系の農民が多い地区なので、ヒンズー語も必要になる場合がある。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タロイモ、キャッサバに次いで米はフィジーにおける主要な主食農産物となっている。農民は昔ながらの農法で稲作を行なっている。日本の稲作技術による農法改良、収量増加が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒。稲作の実務経験の条件は得にないが、多い程よい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 17 日

調査者氏名 山下 康治

413 86004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Rice Processing	新規	(男) 1 人	62 年 7 月	
	(日本語) 稲作 (102)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Division of the Primary Industry, West Sepic Province (日本語): 西セピク州 第一次産業局					
② 隊員勤務先名称: Agricultural Section 日本語名称( 農作物部 ) 所在地: ウラエ 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Rice culture Technician					
② 技術の範囲: 稲作栽培全般の知識と共、刈穫後の加工(脱穀、精米)に関し、精米機の補修のどの部分が望ましい。					
③ 業務の形態: 貯蔵可能な主食として米の需要は高まるとあり、世政府とこの農民への栽培普及と前提として試験栽培を繰り返す。簡易精米機と有るが故障にあり、効果的の一環として技術と関わり、即ち米の加工に至り、隊員は計画と立案し、稲作から貯蔵までの全般的技術とほのし、現地人スタッフへの技術指導の「ラバ」農民への技術移転等に参画。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業大学院					
⑤ 現地で利用できる機材: 精米機 1 台 小農具					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、セピク語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 食料と貯蔵の食糧米の確保は西セピク州の課題と見られるが、最もエネルギー価が高く、貯蔵、運搬が可能な米を注目し、セピク州の南米と関わり計画がある。併せて稲作技術の日本の進歩的技術により計画の推進を図る事、期待。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 稲作経験 3 年以上、農機具(主: 精米機)の保守、整備、修理のどの部分。(又は実学経験)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 2 日

調査者氏名 山下 博 治

41387011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
10 NGT	(現地公用語) Rice Culture (日本語) 稲作 (102)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Division of Primary Industry, Dept of Madang (日本語): マダニウ 第1次産業局					
② 隊員勤務先名称: Rice Project 所在地: マダニウ 日本語名称 (稲作南産部) ( ) 主要都市 ( ) から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 稲作全般に渉る。					
③ 業務の形態: 研修性 食糧需要が高まり、主食の地位を獲得した穀の米はほとんどが海外、米国からの輸入である。農民達の要望に応え、マダニウ政府は稲作プロジェクトと南産部を設け、隊員の業務として試験栽培と行われ、商品種の選定、栽培法の確立と回り、将来的には農民への種子、苗配布とあいて普及活動を行なうものとする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 研修に必要と認めた事のある中級程度の技術と有る者。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語, ロチン語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 稲作南産部には、好む期待は国民のわがまま。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 経験なし以上又は専門学校卒 英文報告書作成可能者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 8月 30日

調査者氏名 堀川 満

36488-101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) FLORICULTURA (日本語) 100%花き	新規 交替	(男) / 人 (女) / 人 (男女不問) / 人	64年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA, S.E.A.G. (日本語): 農牧省 農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: SERVICIO DE EXTENSION AGRICOLA GANADERA BLAS 日本語名称(農牧普及局パラグアイ事業所) 所在地: GARAY カ-グアス県 ブラス グアライ 主要都市(アスンシオン)から160キロ					
③ 事業規模及び内容: 農牧普及中央局下、全国に126事業所を配置し、主に地方の農牧畜の振興を目的として活動している。当事業所は、協力隊との共同プロジェクト(チーム派遣)により、62年末から開設準備がなされ、農業を中心に普及活動を当地区及び県内で広く展開する為の基地となる。現地側職員他JOCV調整員、隊員8名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事業所(事務室、会議室等)一棟、農機具倉庫、野菜栽培モデル圃場、寄宿舍等が2~3haの用地に建設される予定。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 花き栽培担当					
② 技術の範囲: 菊、カーネーション等の花の栽培知識・技術					
③ 業務の形態: 事業所職員と同様の勤務体制で勤務する。午前7:00~12:00、午後2:00~5:00。月~金。モデル圃場、栽培実験場を建設し、地域の農民や各国体の1~2戸的農家に対して技術指導及び巡回指導を行う。家政隊員の場合は農家の婦女子を対象に栄養、調理、裁縫指導等を行う。派遣当初は各施設の建設から開始する為、業務が軌道に乗るまでに相当の月日を要するが、SEAG側と協力隊調整員(チームリーダー)との緊密な連携により、2~3年以内に全施設を完成させる。 * チーム派遣計画書を必読のこと。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: SEAG職員及び各地区的農民、SEAG職員は農業高校又は農業大学卒業。					
⑤ 現地で利用できる機材: 業務に関する全ての機材を現地で調達していく予定。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スペイン語、パラグアイ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農牧省では地方の農牧開発、振興に政策の重点を置いているが当地区は普及局の活動が十分になされず、農業技術の後進地区でもある。当地区にデモンストレーション基地を建設することにより、カ-グアス県内の他の4つの移住地へ技術普及を展開し、ひいては全県の農産物の増産を図り、各農家の収益を伸ばすことを目指している。JOCV側へは、建設資材、機材、専門技術者を求めている。JOCVとSEAGの共同計画としては目的の達成はありえない。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業高校、又は農業大学卒業。 (菊、カーネーション)等の花の栽培一般知識・技術					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和63年3月10日

調査者氏名 堀越 仁志

00186102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 野菜	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Agricultural Development Corporation (BADC) (日本語): バングラデシュ農業開発公社					
② 隊員勤務先名称: Agro-Services Centre 日本語名称(農業サービスセンター) 所在地: Patiya 主要都市(ダッカ)から20キロ					
③ 事業規模及び内容: 約22エーカーの農場で、野菜の採種、種苗の生産をおこなうとともに農場内の展示圃場を通じ農民への普及活動及び農業技術向上を図る目的を有している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、職員宿舎、倉庫、農具舎、22エーカーの農場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 副農場長クラス					
② 技術の範囲: 野菜栽培(営利目的)、野菜の採種、及び土壌肥料に関する知識と簡易土壌検定器の取り扱い。					
③ 業務の形態: 農場全体の年間野菜栽培計画の立案(農場長と協議に併せて) 営利を目的とした野菜栽培の指導(農場内) 野菜栽培新技術の紹介(接木、雨炒栽培) 野菜の採種。(キャベツ、トマトその他) 普及員に対する指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農場長、副農場長は大学で知識は有るが事務の仕事が中心。農場のスーパーバイザーはAETI(報道員)卒で経験豊富					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的農具は一通り有る(トラクター、耕耘機、スプレー、7フック、はし等)。この農場には深井戸を掘る計画が10年以上も前からあるが地層の関係も有るため実現していない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農場内野菜栽培計画の立案とその栽培、採種をおこなう上で理論、知識と実際に役立つ技術を備えた人材が求められ期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学(農学部系) 新卒は不可 野菜栽培経験3年以上 採種経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 堀 越 仁 志

00186103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 野菜 105	新-規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Agricultural Research Institute, Citrus and Vegetable (日本語): Seed Research Centre. バングラデシュ農業研究所、柑橘野菜種子研究センター					
② 隊員勤務先名称: Regional Agriculture Research Station 日本語名称(農業試験場) 所在地: Ishurdi, Pabna 主要都市(ダッカ)から170キロ					
③ 事業規模及び内容: イッシュルディ 柑橘野菜種子研究センターは地域農業試験場内に有り、野菜及び柑橘の各種栽培試験及び採種もこなしている。CVRCはJICA園芸プロジェクトとして設立されたが、プロジェクトは終了、専内家はいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、倉庫、各種農機具、実験室、職員宿舎、試験圃場、果樹 2.5ha 野菜及び畑作物 2.5ha 灌漑設備あり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 野菜の栽培試験に関する知識、技術 (病害虫、工場肥料を含む)					
③ 業務の形態: ジョイデブプール(中央研究所)から来る野菜栽培試験を農場で実施し、データを送りかえすという仕事を現地研究員と協力しながらこなす。 試験の内容は品種の適応性試験が中心である。 イチゴ、スイカの栽培等も期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 研究員は全員大卒で修士がほとんど、博士の人も多く、博士論文の研究をこなしている人もいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 園芸プロジェクトがこなされていた時に持った農具や実験機器が一部残っているものの、故障しているものも多い。(各種秤、定温機、デシケーター、土壌検定器、PH、PHメーター、顕微鏡等)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語、ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: CVRCはJICAの園芸プロジェクトとして設置され1977~1983年迄専内家がグループに入り、各種試験等を行ってきたが、プロジェクト終了後、そのフォローアップに継続試験を行う為、隊員が活動している。バングラデシュにおける適性品種の開発研究及び栽培技術の研究と野菜の普及に年々影響は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>大卒</u> (農学部又は園芸学部) 修士が望ましい。 栽培試験の <u>経験3年以上</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

00186104

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 堀越 仁志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 野菜	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Bangladesh Agricultural Research Institute, Citrus and Vegetable (日本語): Seed Research Centre. バングラデシュ農業研究所, 柑橘野菜種子研究センター					
② 隊員勤務先名称: CVSRC Sub-Center 日本語名称 (農業試験場) 所在地: Rangpur 主要都市 (ダッカ) から 350 キロ					
③ 事業規模及び内容: ランガフル柑橘野菜種子研究センターは 棉試験場内にあり, 野菜の各種栽培試験を行っている. CVSRC は JICA 園芸プロジェクトとして設立されたが 終って日本人専門家は少ない.					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所, 倉庫, 各種農機具, 実験室, 実験圃場, 灌漑設備有り.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 野菜の栽培試験に關する知識と技術 (病害虫, 土壌肥料を含む)					
③ 業務の形態: ジョイデブフル (中央研究所) から来た 野菜栽培試験を農場で実施し, テンターを送りかえすという仕事を現地研究員と協力しながら行う. 試験内容は品種の適性試験が中心である.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートは卒業生 日本へ 9ヶ月間研修を行ったことあり (JICA 国際農業研修センター)					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター, 耕耘機, スプレー等の農機具 秤, 防雀網, 簡易土壌検定器					
⑥ 第3国人等の配置状況: 時々 短期専門家が来る (FAO)					
⑦ 使用する言語: ベンガル語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: CVSRC は JICA 園芸プロジェクトとして設置され 1977~1982年迄専門家が入り, 各種試験等を行ってきたが, プロジェクト終了後, そのフォローアップに継続試験を行う為, 隊員が活動している. バングラデシュに於ける適性品種の育成研究及び栽培技術の向上と野菜普及に与える影響は大きい.					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○大卒 (農学部又は園芸学部) 修士が望ましい. 栽培試験の○経験 3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

col 87004

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 堀越 仁志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Horticulture (日本語) 野菜	新規 <del>交替</del>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Rural Development Academy, Bogra (日本語): 農村開発アカデミー ボグラ					
② 隊員勤務先名称: Rural Development Academy, Bogra 日本語名称(ボグラ農村開発アカデミー) 所在地: Sherpur, Bogra 主要都市(ボグラ)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 地域開発の手法論を調査、研究し、そこで得られた技術及び知見を地域開発に携わる人材に教育することにより、農村開発に必要な適正な技術を普及する。(Bottom-up方式を採用している)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、研修所、図書館、職員住宅、モスク、深井戸、農場、等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 露地野菜の栽培、採種。(スイカ、ナス、キャベツ、カリフラワー、ブロッコリー、トマト、等)					
③ 業務の形態: 1) アカデミー付属農場での栽培演示、栽培試験、採種、 2) 近隣農家への普及 3) 農村開発に携わる人材を集めて野菜栽培及び採種についての研修					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 修士修了のインストラクター、 農場長はオイスカの研修生として一年半日本に研修を受けている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小農具類(クワ、カマ、噴霧機等)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語(RDA内)、ベンガル語(RDA外)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去に稲作、養蚕、養鶏の隊員が配属され、農場基盤整備及び普及活動をした経緯があり、協力隊員の活動に期待が持たれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒(農学部) できれば修士修了が望ましい。野菜の栽培(経験3年以上) (園芸学部)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

03187008 }  
03187012 }

記入 昭和 62年 9月 9日

調査者氏名 西村喜継

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	新規 <u>交替</u>	(男) 2人 (女) 人 (男女不問) 人	63年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Development Authority (FELDA) (日本語): 連邦土地開発公団					
② 隊員勤務先名称: 全国の FELDA 入植地。 日本語名称( ) 所在地: 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: FELDA は シンガリを切り開き、ゴム、オイルパーム等を作付し、貧困層を入植させている政府の機関で、200~400世帯規模の入植地を全国に300以上経営している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各入植地には、事務所、公民館、学校、モスク、日用品販売所等がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜栽培指導員					
② 技術の範囲: 夏野菜全般について知識があり、実際に栽培した経験があり、栽培法について教えることができる。					
③ 業務の形態: 入植者の実施している野菜栽培プロジェクトや家庭菜園を入植地スタッフと共に巡回し技術指導を行なう。 時には、野菜栽培キャンペーンや講習会を計画する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 20~30才代の入植者が対象。カウンターパートは高卒のスタッフ。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラックター。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: マレーシア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 主要作物であるゴム、オイルパームの価格低迷により、入植者の所得が低下しており、副収入源として野菜等の栽培を奨励している。 隊員には技術と共に勤勉さを求めている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 野菜栽培を(1年以上経験)しており、強健で仕事に熱心な人。農業短大卒程度。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 3月 11日

調査者氏名

古賀正孝

03188001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サラワク)	(現地公用語) Vegetable Farming (日本語) 105. 野菜	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Lembaga Penyatuan Dan Pemulihan Tanah Persekutuan = Felcra (日本語): 連邦土地統合整備公団					
② 隊員勤務先名称: Felcra Gugusan Sri Aman 日本語名称(Felcra スリアマン地区) 所在地: Kampung Seberang, Sri Aman, Sarawak 主要都市(クワン)から270キロ					
③ 事業規模及び内容: サラワク州におけるFelcraによる土地再生事業は、1979年より始められ、現在6ヶ所が再開済中 (900ha)であり、1200戸の農家が参加している。シスリアマン地区の再開済用地として計画されているのは、400haである。 現在200haが伐採され、ココアの作付けが行われている。Felcraに共同経営が行われ参加農家は、労働量により手当が					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 支給される(南米産)経営費等は、農園の生産高に差し引き、15年を目安に経 費の回収を行う。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Assistant Project Manager					
② 技術の範囲: 野菜栽培技術全般、特に、作物果樹についての知識がみづかき					
③ 業務の形態: 共同農場において野菜栽培全般の指導を農民に行う(グループ・フォーミング)。 ・換金作物を栽培する(収入のない期間のカバー)。又市場へ販売する。 ・農民に野菜栽培その他の農業活動を通じて動機づけを行う。 ・農業局・農業組合等と連携をもち、活用する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は、18~50才の農民					
⑤ 現地で利用できる機材: 耕耘機(農業局の借用)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Felcraにより拓かれた土地に、ココアを植えて行くのであすが、定植から 収穫初めまで4年間農民には収入がない。この間に隊員指導による換金作物栽培が 期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農業高校卒業以上、野菜栽培の経験があること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 3月 10日

調査者氏名 齋藤 西村喜継

03188002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 野菜	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	89年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Consolidation and Rehabilitation Authority (日本語): 連邦土地統合整備公団					
② 隊員勤務先名称: Felcra Gugusan Semung Kis 日本語名称( ) 所在地: Kajang, Selangor 主要都市(クアラルンプール)から 20キロ					
③ 事業規模及び内容: 野菜及び果樹専門の入植地として、約40haの農地に、バナナ・サトウキビ、野菜(キャリ、ナス、インゲン他)の栽培を行なっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ハンドトラクター、薬剤散布機、スプリンクラーなど。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜栽培指導員					
② 技術の範囲: 野菜全般の栽培技術の指導が行なえると共に、有望作物発掘のため試験圃での栽培管理ができる。					
③ 業務の形態: AM 7:00 ~ PM 2:00 まで 農場労働者及び Felcra 職員への栽培技術指導及び試験・研究を行なう。PM 3:00 ~ PM 4:00 は事務所で報告書作成。前隊員は、枝豆、アスパラガス、レタスの栽培試験を行なった。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 日本で9ヶ月研修した高校卒(26才)のカウンターパートがいる。基本的知識及び技術はある。					
⑤ 現地で利用できる機材: ハンドトラクター、薬剤散布機、スプリンクラーなどが農場にあり、ほとんどのものは、マ國にて購入可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Felcra では現在 ゴム、オイルパーム、カカオ の主要作物以外の収入源として果樹(バナナ、パパイヤなど)や野菜の栽培及び羊の飼育に力を入れており、大都市近郊での野菜専門の入植地の経営について、当地で試験しており成功すればマレーシア各地に広められるものと期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業短大卒程度、(一)作以上の経験					
※ 事務局記入 25					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 10 日

調査者氏名 須藤秀行

01488101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モザンビーク国	(現地公用語) Horticulture (日本語) 105 野菜	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	69年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture					
(日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Mulak Atoll, Mulak Island 日本語名称(ムラクアトール、ムラク島)					
所在地: 主要都市(Z-V)から南100キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業省は、Z-V(アトール) 4ヶ所 (ムラクアトール、ムラク(ムラクアトール)) ムラクの島にムラクアトールを配置し農業開発を促進したい。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ムラク島農家は数十名で、土壌が肥えていない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Horticulturist					
② 技術の範囲: 農業肥料の効率的な使用、有機的栽培法による野菜栽培の指導と農民組織					
③ 業務の形態: 土壌肥化と水灌漑が、灌肥導入の確立により、肥料・農業を促進 せしめ、土壌、トラクター、サツタ、カボチャ、ズッキーナ、トマト、ピーマン、ナス、 ズッキーナ等の栽培を指導。又作目を適宜し、共同作業による苗床 作り、その作業を通じ農民の意識向上を図る。近隣の島々に 苗を配布し、家庭菜園の指導を婦人会を中心にすすめる。 慣行栽培方法を土壌に各種栽培法を指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農民は慣行的栽培法に絶大的 に自信をもち、					
⑤ 現地で利用できる機材: 農業肥料の使用は前提となるから、ほと んど農具の単純なものである。(しかし農具の改良の余地が大きい)					
⑥ 第3国人等の配置状況: ムラクアトール内にUNボランティア(2人)が家庭菜園を指導している					
⑦ 使用する言語: 英語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地にムラク島の土壌に即ち肥料、野菜栽培が 組織的に促進されている。肥料・農業を使用したいことを前提に、灌肥づくり を中心に農民に指導し、慣行栽培法への助言を促す。又共同作業を組織 し農民の意識向上が狙い。ムラク島農業が盛んな島の中、Z-Vは、 Z-Vに近く、市場が確保し、Z-Vとムラク島との関係が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
・更替経験 3年程度					
・有機栽培の知識・経験					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

04088003

記入 昭和 63年 3月 25日

調査者氏名 志和地弘信  
宇江川 達

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Taruvari Keti (日本語) 野菜 105	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	できるだけ早く 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Panchkhal Bhaguwani Kendra					
(日本語): パンチャル園芸農場					
) 隊員勤務先名称 Panchkhal Horticulture Farm Kavare-District 日本語名称 (カブレ郡 パンチャル園芸農場)					
所在地: Panchkhal Kavare-District Bagmati-Zone 主要都市 (カブレ) から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農場敷地 7.5 ha, 熱帯性果樹 (パパイヤ, グアバ, マンゴー等) の苗木生産 + 野菜種子生産, デモンストレーション栽培, 職員数 25名 予算 40,000ルピー (約 240万円), 予備予算 36,000ルピー (約 210万円: 追加費用)					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 60/3 野菜 志和地隊員の報告書参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場長補佐, III グラスオフェーサー					
② 技術の範囲: 野菜種子生産, 野菜栽培技術					
③ 業務の形態: 1. 主に野菜栽培普及指導プログラムの作成, 及び実際の指導 2. 野菜種子生産技術指導 3. マーケティングリサーチ及び物の販賣の実施 4. カブレ郡農業生産者組合へのアプローチ					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 現在 36才, 38才の J.T. (注: マニフェン) 2名 36才の方は農業高校卒業生の技術者 1名は農業大学卒, 技術力有り					
⑤ 現地で利用できる機材: 中型乗用トラック, ハンドトラクター, 小型トラック, 薬剤散布機 グリーンハウス, 1種箱及びプラスチックポット, 小型トネル 300L 容量冷蔵庫, その他ネパール農具類					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ネパール語 (技術用語は英語も必要)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 63年よりパンチャル地域に展開するプロジェクト (農業指導) が始まり, 現在行われている JOCV パンチャルプロジェクトへの合同プロジェクトに発展する予定である。JOCV が担当している地域外, 山間部野菜普及プログラムを形成, 実施させていく中心人物として期待がもたれている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 自動車運転免許, 農業専門学校卒以上, 野菜採種技術					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

04088004

記入 昭和 63 年 3 月 26 日

調査者氏名 村山 愛司 鮎川 達  
志和地 弘信

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネーデルラント	(現地公用語) vegetable (tarkari)	新規	(男) 1 人	64年 4月	
	(日本語) 野菜 105	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農業省 農業局					
② 隊員勤務先名称: ADO (Agriculture Development Office), Nyanja 日本語名称 (ツンザ郡農業開発事務所) 所在地: ナンジャ県 ツンザ郡 ツンザ 主要都市 (ホロウ) から約 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 穀物、野菜、果樹 等の農作物全般に関する栽培等の活動が主要事業 であり、各村々に J.T., J.T.A (Junior Technician-Assistant) を派遣し、農民の指導にあた っている。日本での県農業普及所に相当する。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 工具は ぐらいで、特に水は、に設備は ない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 3rd Class Officer として J.T. 以上。					
② 技術の範囲: 育苗、定植の技術及び時期の設定。施肥及び病害虫防除等の基本的栽培技術。 プラスチックフィルムによる単作或栽培や 採種技術も必要である。					
③ 業務の形態: 工具は 多くは 手付けで行われ、業務の中心は、各村々の 農家への巡回指導 である。カウンターパートと共に、農家を巡回し、デモンストレーション畑の設置等を通じて、各農 家への野菜栽培の普及に努める。その際 種子、苗の配布、農薬などの資材の供給は、隊員が 工具の了解のことも責任をもって運営するに任ずる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在のところ 農家の栽培しているのは 豆類等の簡単な 野菜の大部分である。カウンターパートである J.T. は 農業系の短大を卒業している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 工具は 水は、に 機材は ないので、隊員個人で準備したては ならない。現地購入可能。					
⑥ 第3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ネーデルラント語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネーデルラント 一番の観光都市である ホロウ 市場への野菜の供給及び 新しい野菜の開発を目指し、農民及び行政の食料、栄養改善を目的としている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○大学 (農学系) あるいは 農業大卒 (専攻学校) 卒業 2年以上の経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

04088005

記入 昭和 63 年 3 月 16 日

調査者氏名 志和地弘信  
野川 達

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Tarkari kheti (日本語) 野菜 105	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1989年 4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Krishi Bikas Saka (日本語): 農業開発普及所					
② 隊員勤務先名称: Agriculture Development Office KASKI-District 日本語名称(カスキ郡 ADO ) 所在地: Pokara KASKI District GANDAKI-Zone 主要都市(ポカラ)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: 職員数 約 30名, 上記の職員が現場である村に駐在 年間予算 NRs 1,300,000 (約 780万円 1988年) カスキ郡内 農業改良普及を行おう					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: サードクラス オフィサー, 普及地域現場チーフ					
② 技術の範囲: 野菜栽培, 野菜種子生産(採種)					
③ 業務の形態:					
1. 野菜栽培のデモンストレーション					
2. 野菜種子生産地域の開発					
3. 農業資機材の導入					
4. 農業生産委員会へのアプローチ					
5. マーケティング手法の開発					
対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 現在 5名 JT 36才, 46才, 30才, JTAs 28才 34才 (JT: シニアアシスタント, JTAs: シニアアシスタント) 農業高校卒業程度					
⑤ 現地で利用できる機材: トラック(1.5t), 薬剤散布器, 土壌検査器具等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ネパール語(技術用語は英語が多い)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: カルネ郡パナカル地域で4年同行のJICAの JOCV Area Agriculture Development Programme が成功に到り, 他地域でも JOCV 隊員の活躍が期待されている。 ポカラ地域の生鮮野菜の自給率は 25% 程度であり, 大半をインド, 9ライ平原からの搬入に依存しているが, 観光客の増加にもよる問題が増大しつつあり, ポカラ市場をふくむに門外地域の開発が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
ネパール免許(小型程度), 現場経験有り, 野菜採種技術 農業高校卒業以上					
※ 事務局記入					

青：海外協力隊派遣受入希望調査表

04088007

記入 昭和 63 年 3 月 16 日

調査者氏名 秋田哲司  
伊東一郎

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Vegetable Growing & Seed Production (日本語) 野菜栽培(及種子生産)105	(新規) 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 早期希望	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture. (日本語): 農業省 農務局。					
② 隊員勤務先名称: Jumla Horticulture Farm 日本語名称(ジューラ園芸農場) 所在地: Jumla, Jumla Dist. Karnali Zone 主要都市(カトマンズ)から約 200キロ 500キロ					
③ 事業規模及び内容: 農場は3ヶ所に分散し合計約5ヘクタールの農場7ヶ所計17名。 現在当農場において野菜はニンジン、カリフラワー、キャベツ、大根、トウモロコシ、カブ、ナス、果物はリンゴ、モモ、ナシ等 試み、同時に地域農民に対する技術指導を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 設備としては農場内に水が有り、耕作機械等一通り無く、77. スツップ等の使用による肉体的労働が全てである。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業開発普及員として III OFFICER 程度。					
② 技術の範囲: 高冷地における生鮮野菜栽培技術、及、種子生産技術。					
③ 業務の形態: 当園芸農場にて Junior Technician, Junior Technician Assistant への野菜栽培及 種子生産に関する技術的指導。 現地に直して野菜栽培技術の導入。 フィールドにて一般地域農民への生鮮野菜栽培及種子生産に関する技術的指導及助言。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートには Junior Technician 等が予定され ており学歴は高卒程度、年齢は20~30才。農家の技術水準は一般的に極めて低く、伝統的伝統的技術のみ。					
⑤ 現地で利用できる機材: 77. スツップ、ツルハシ等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 当農場に2~3年前までアメリカ技術隊員が1名、2年間配属された。現在は無し。					
⑦ 使用する言語: 一般にネパール語(果は英語部隊も若干存在する)。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 高冷地(標高約2,200メートル、年間気温-10℃~25℃)に直して野菜 及栽培技術の導入による、当地域一帯における新鮮な野菜の慣性的大量の改善、現在年間約4 ヶ月(4月下旬~9月上旬)の野菜収穫期の拡大、及、数倍用種子生産の展開による農民の生活向上事が 期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 特にネパール側からの指定は無いが、大卒以上、数年間の業務経験者が望まれる。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 9日

調査者氏名

△ 村 甲

046

88101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Horticulture (日本語) 野菜 105	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	89年 3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Western Mindanao State University (日本語): 西ミンダナオ大学					
② 隊員勤務先名称: WMSU College of Agriculture 日本語名称(西ミンダナオ大学農学部) 所在地: San Ramon Zamboanga City 主要都市(マニラ)から 25キロ					
③ 事業規模及び内容: 西ミンダナオ大学は7学部 生徒数11,600 教師数300名 総合大学 である。農学部は1980年に設立された新しい学部で Agri-Business, Bachelor of Science in Agriculture, Bachelor of Agriculture Technologyの3コース 生徒数260 教師数21名から成る。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: プロジェクトリーダー 補佐役/コンサルタント					
② 技術の範囲: 野菜栽培全般の知識。特に種子生産関係。					
③ 業務の形態: BSAの生徒を対象に授業と実習を担当する。邦学内で生産し 販売している野菜は大学の重要な資金源と成るため、当地に適した野菜を 見つけ出すこと(Feasibility Study and Research)が重要と成る。学外の農産物の 需要は大きな柱とする。1haの畑から種子生産を1分取する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学では植物病理学を専攻し修士課程を修了					
⑤ 現地で利用できる機材: ハンドトラクター、トラクター2台、農具					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: セブアノ、タガログ、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1haの畑で野菜を栽培し販売しているが、 種子生産まで(+) 既に農家の普及を目標としている。従って派遣される 隊員に種子生産ができることを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒(農学部) 実務経験1年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 8月 13日

調査者氏名 和泉 守

221-88-102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Horticulturist (日本語) 10.5 野菜	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業者					
② 隊員勤務先名称: Agriculture Development Department 日本語名称(農業開発局) 所在地: ZUNAY office ショワメズワイ 主要都市(アディス)から170キロ					
③ 事業規模及び内容: 全敷地面積11ha. 内2haのJ.O.C.Vの協力で作った野菜デモンストレーション農場					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ディゼルの灌漑ポンプ、農具倉庫					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場の技術指導者					
② 技術の範囲: 野菜(トマト、玉ねぎ、キャベツ、人参他)、果樹(柑類、パパイヤ、マンゴ他)の栽培に対する中立的知識と技術					
③ 業務の形態: デモンストレーション農場の経営、技術指導が主な業務である。近郊農家への技術指導、新しい野菜、果物の普及活動、日常活動を通じてのカウンターパートに対する技術指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業短大卒 経験14年 技術水準は高い					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、一般的農機具					
⑥ 第3国人等の配置状況: 否					
⑦ 使用する言語: アムハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去2代に亘り、隊員が入り活動を行っており、かなりデモンストレーションチームとしての役割が確立して来ており、更なる向上の為、継続的に隊員派遣を望んでいる					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門卒年以上 実務経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 17 日

調査者氏名 石黒 浩之  
三浦 敏

22788101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) (food) VEGETABLE GROWING CROP (日本語) 野菜	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64 年 12 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education					
(日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Volta School for the Deaf 日本語名称(ボルタろう学校)					
所在地: Hohoe, Volta region 主要都市(アクラ)から 220 キロ					
③ 事業規模及び内容: 総生徒数 109。primary school と junior secondary school の合併したもの。午前中は一般教養。午後は職業訓練を行っている。寄宿制。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室は新設されたもの。他に男女ドミトリー、調理場(給食のため)、オフィス、会議所がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: agric science teacher 及び agric committee の一員					
② 技術の範囲: トウモロコシ、仔豚、マメ類の栽培技術。					
③ 業務の形態: 1) 教師として授業を受け持つ。 2) 学校の農場(給食自給のためのもの)を管理、運営する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は 5才 ~ 20才。ローカルな作物及びその作り方についてはかなり知っている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型のクワ、草刈り刀は十分にある。シャベル、フォーク、レーキ、マトック、ハンドシャベル、ハンドフォーク、オリ、ツルハシ若干。トラクターは金を出して借りることが出来る。原動機付噴霧器(農薬散布用)。					
⑥ 第3国人等の配置状況: V.S.O. のカウンター 1名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 政府より給食費として支給されている額は微々たるもので、当学校では農場を経営して自給を行っている。しかし自給率は1割にも満たなく生産効率を上げるか規模を拡大おかして自給率を上げたいと望んでいる。そのために日本の技術(主に機械化)と資金を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ろう者に対する特殊教育の経験があればよりよい。 学歴よりも実際に農業に携わった経験(2年以上)のあるものが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 20 日

調査者氏名

星 洋介 三浦

227AA/02

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Horticulture (日本語) 野菜 105	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	90年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL VOCATIONAL TRAINING INSTITUTE (N.V.T.I.) (日本語): 国立職業訓練機関					
② 隊員勤務先名称: Sogakope Catholic Vocational School   日本語名称(カトリック職業訓練所) 所在地: Sogakope (ボルタ州)   主要都市(アクラ)から110キロ					
③ 事業規模及び内容: この学校はAコース・Bコースとあり。Aが男子向け(農業, 農業機械, 木工, 建築) Bが女子向け(子供服, ホムセイス, タイル)である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在、野菜畑が1.5aほど。ローカル作物については約20エーカーほどの土地がある。					
(2) 隊員の業務内容 野菜、ローカル作物の栽培、生徒に対する農業の授業					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 農業全般にわたる知識、野菜栽培が主。養鶏、養殖の知識があることなど。また、既に始まっているかどこれらの計画もあるため。					
③ 業務の形態: 生徒に対する農業の基礎知識の教育と実習指導。 野菜、ローカル作物の付、管理。					
・野菜 - 主に、トマト、ナス、ピーマン、ニンジン、キャベツ、玉ねぎ、キュウリなど ・ローカル作物 - メイズ(デントコーン)、シトロネラ(セッケンの香料となる香料植物)、 キャッサバ、ライス。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学校が始まっているため、正確ではないが、生徒はセカンダリスクール(高校程度)へ行っていないか、中退した者。					
⑤ 現地で利用できる機材: 大型トラクター(2台)とその付属機械(ロータリー、プラウ、播種機) 耕耘機(2台)、スプリングクロー、水揚機ポンプ、くわ、シヤなどの農作業道具					
⑥ 第3国人等の配置状況: イタリア人のカーペンター1人(教師)、イタリア人神父3名					
⑦ 使用する言語: 英語、エベ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ローマンカソリックが新設する職業訓練所。卒業後、それぞれの分野で自立出来る生徒が育つことが望まれている。特に隊員には創造性豊かな活動が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 農業講習所卒以上 要実務経験					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 29 日

調査者氏名 リベリア調整員

吉村 総

23988001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年7月 (64/1)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Forestry Development Authority					
(日本語): 森村開発庁					
② 隊員勤務先名称: Foya Afforestation Project 日本語名称(フヤ造林計画)					
所在地: Foya Kamara, Lofa County 主要都市(Voinjama)から 65 キロ					
③ 事業規模及び内容:					
同 Project 職員数 8 名は同地区の森林破壊をくい止め、					
農民に定着農法を指導している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
事務所 畑 93 エーカー(未開墾)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Agroforester					
② 技術の範囲: 畑の開墾、野菜栽培(ビターボール、ナス、キャベツ、トマト、					
キャッサバ、トウモロコシ等)					
③ 業務の形態:					
地位は Project Manager の直轄となり、カウンターパートである					
Agroforester と同格である。主に野菜を担当し、畑の開墾					
野菜栽培、地域農民への普及活動を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: リベリア大学卒 35才					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般農耕具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
Lofa 州 Foya は農作物増産の可能性を秘めた土地					
であり、大型 Project の導入につながる可能性が高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 大学卒(農学部)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 安城 康平

25388006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) Vulgarisation d'Agriculture (日本語) 105 野菜	(新規) 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	64年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Direction Départementale de l'Agriculture / MAG E (日本語): (ニアメ) 県農政局 / 農業探検省					
② 隊員勤務先名称: Service d'Aménagement Agricole de Ouallam 日本語名称(ウアラム郡農業支局) 所在地: ウアラム 主要都市(ニアメ)から100キロ					
③ 事業規模及び内容: ウアラム郡(2,240km <sup>2</sup> )の各地に点在するサイトでの野菜栽培指導 雨期のミル、ソルゴ栽培に加え、数年未より食糧自給達成のため乾期の野菜栽培が 推奨されている。サイトは沼、池、井戸を利用した3~10haの規模がほとんどである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 散水、耕耘 全て人力で行っている (写真添付)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜栽培技術指導員 及び 農業普及員					
② 技術の範囲: トマト、キャバウ、サラダ菜、ニエバ(ニヤイゲン)等の栽培技術、他に土壌改善や 施肥指導 加えて市場拡大のため970モト等も望まれる。					
③ 業務の形態: ウアラム支局を拠点とし、支局スタッフと協力して、各サイトの野菜栽培 計画、及び現地指導を行う。現在 JICA で "ウアラム農村復旧計画" については 調査中、又 JICA 無償の穀物倉庫(Bani-Bangou)は既に完成しており、 これと関連した協力活動も期待される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: 農業専門学校卒業程度 25才~28才					
⑤ 現地で利用できる機材: セルビスの車両は1台あるものの隊員が自由に使用するのは困難、 他の機材はほとんどない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: フランス語 ジェルマ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 食糧自給達成のための乾期間作物栽培、および JICA プロジェクト "ウアラム農村復旧" の連携を計り食糧の生産力 強化、住民の定住化等が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 野菜栽培指導 2年以上の経験					
○ 年齢 25才以上 の農業改良普及員資格 ○ 単身免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 安城 康平

25388007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) Culture Maraichère (日本語) 野菜	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	64年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Direction Départementale de l'Agriculture / MAGE (日本語): (サンテール) 県農業局 / 農業環境省					
② 隊員勤務先名称: D. A. Zinder 日本語名称(サンテール県農業局) 所在地: サンテール 主要都市(ニアメ)から900キロ					
③ 事業規模及び内容: ニジェール第2の県サンテールにおける野菜栽培の計画と指導 サンテール各地に点在するワジ(涸川)沼池井戸を利用したサイトにて 乾期の作物栽培と指導する					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 散水, 耕耘 全て人力で行っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜栽培技術指導員及び農業普及員					
② 技術の範囲: トマト, キャベツ, エネギ, 等の栽培技術, 他に土壌改善や 施肥指導 加えて市場拡大のためのプロモート等も望まれる。					
③ 業務の形態: サンテールの県農業局を拠点とし, 局スタッフと協力の他, 県下の 野菜栽培計画及び指導を行う。本要請は同時に農業土木(かんがい), 農業機械の要請もなされている事から, (同配属先から) 隊員の連携した 活動により, かんがい設備の改善, 作業の機械化等を行ない, 食糧の 増産をめざす事となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパート: 農業専門学校卒業 25才~28才					
⑤ 現地で利用できる機材: イタリアからの援助による出張用単車2台, 他に利用できる機材はないが, 同局の農業機械製作部の機材は利用 可能であり, 当部で必要な機材を製作する事も可能である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: フランス語, ハウサ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 食糧自給達成のため 乾期作物生産強化が 期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○野菜栽培経験 2年以上, ○単車免許					
○年齢25才以上 ○農業普及員資格					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 4月 29日

調査者氏名

辰見石夫 (小林 恭三)

26188003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル 88003	(現地公用語) MARAICHAGE (日本語) 野菜	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	64年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERE DE LA PROTECTION DE LA NATURE (日本語): 自然保護省					
② 隊員勤務先名称: DIRECTION DE LA CONSERVATION DES SOLS ET DU REBOISEMENT 日本語名称(土壌保全植林局管林所) 所在地: THIES 主要都市(DAKAR)から 70キロ					
③ 事業規模及び内容: セネガル政府が推進している「住民の森」計画があるが、同計画により地域の住民団体に共有林の造成を奨励している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 苗畑、倉庫(2)、守衛詰所、自動車整備工場、事務所 苗畑用貯水槽(給水塔)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導員(部員)					
② 技術の範囲: 野菜栽培全般に関する幅広い知識と経験。 土木工事に関しても他隊員との協力が必要。					
③ 業務の形態: 農村を巡回指導する。直接農民を指導ある。ほ木振 らど村の代表者や農家を指導 本件は「緑の推進協力」プロジェクトの一分野であり他業種 隊員との協同作業がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 指導の対象者は農民。伝統農法 により生産を続けてきた人たち。学歴ほとんどなし。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、土入れ機、トラック、自動車整備機、その他 農作業用道具各種					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人専門家1人植林局配属となり本プロジェクトにも協力					
⑦ 使用する言語: 仏語 フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
セネガル国にとっては砂漠化防止は一大目標であり、 本プロジェクトに関し、技術者集団である協力隊員への期待 は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大学卒(農学系) ○普通自動車運転免許 野菜栽培経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 4月 28日

調査者氏名

辰見石夫 (石川清孝)

26188011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル 28011	(現地公用語) MARAICHAGE (日本語) 105 野菜	新規 変更	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	64年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERE DU DEVELOPPEMENT RURAL (日本語): 農村開発省					
② 隊員勤務先名称: SOCIETE D'AMENAGEMENT ET D'EXPLOITATION DU DELTA (SAED) 日本語名称(セネガル河流域南産公社) 所在地: RICHARD-TOLL 主要都市(ST LOUIS)から 95 キロ					
③ 事業規模及び内容: セネガル河流域の農業開発を担う政府関係機関					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): キンシャサ部南産予定地200ヘクタール					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術指導員(普及員)					
② 技術の範囲: 半乾燥地における野菜栽培技術の指導と普及					
③ 業務の形態: SAED職員およびJICA調査団員(小規模農村開発計画)と共に農民に対して栽培技術の指導を行うと同時に普及活動を行う。日本人専門家との共同作業の場面もあり、これら専門家に準ずる知識、技術が要求される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: SAED職員 ただし、現実には農民に直接指導を行うことが多い					
⑤ 現地で利用できる機材: JICA調査農場では、かなりの規模の機材が整備されており、必要に応じて借用					
⑥ 第3国人等の配置状況: JICA調査員4名 隊員3名					
⑦ 使用する言語: 仏語 フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
北部の半乾燥地帯の農業開発は南部と比べて遅れているが、セネガル河その下の広大な流域の開発を計画しているセネガル政府は日本の技術協力を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大学卒					
○自動車運転免許					
○経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 1 日

調査者氏名 月井 芳文  
加藤 寿雄

26188103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Culture - Maraichère (日本語) 105 野菜	新規 交替	(男) 人 (女) 人 男女不問 1人	64年5月	
(1) 配属先 Sécrétariat Executif des C.E.R.					
① 配属先名称(現地公用語): Secrétariat d'Etat à la Décentralisation (日本語): 地方分権庁農村開発センター					
② 隊員勤務先名称: AR / CER de Ziguinchor 日本語名称(総合農村開発センター) 所在地: Ziguinchor 主要都市(Ziguinchor)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: Ziguinchor(ジグィンホル)州全域が事業対象地域。州事務所には所長、秘書、会計があり、協力隊員3名。州内県事務所・郡事務所に協力隊員5名が活動中。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ライトバン 1台(業務上使用できる機会はない)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者(農業改良普及員)					
② 技術の範囲: 園芸作物から飼料作物まで広い知識と現場における応用的技術					
③ 業務の形態: 単車で各農村を巡回し、主に野菜栽培を指導する。 外資系ホテル向の野菜栽培から、農民の食生活の改善・向上を目的とした野菜まで目的は様々である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農民: 学歴及び年齢は様々、技術は播種から収穫までできる者から全く知識のない者まで。カウンターパートは無し。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小農具、耕耘機(現在本邦購送申請中、64年上半に到着予定)					
⑥ 第3国人等の配置状況: フランス教ボランティア(スペイン)、アフリカンピースコーは無し。					
⑦ 使用する言語: フランス語及びジョラ語(現地語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: セネガルでは援助額によってその是非を決める傾向にあるが、現場サイド(農民)は、J.O.C.V.の隊員の細かい指導、協力に対し、大きな期待をもっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (実務経験 2年以上) 学歴 大卒程度 バイク又は自動車運転免許(自動二輪車、クランク付き乗用経験があるとよし)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 1 日

調査者氏名 月井 芳文  
西田 尚司

26/88104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Culture-Maraichère (日本語) 105 野菜	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	65年2月	
(1) 配属先 Secretariat Executif des C.E.R.					
① 配属先名称(現地公用語): Secretariat d'Etat à la Décentralisation. (日本語): 地方分権庁農村開発センター					
② 隊員勤務先名称: AD/C.E.R. de Fatik 日本語名称(総合農村開発センター) 所在地: Fatik (フティック) 主要都市(ダカール)から150 キロ					
③ 事業規模及び内容: フティック県(4郡)が対象地域 職責: 県事務所長1名 各郡に郡事務所長及び農業指導員各1名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者(農業改良普及員)					
② 技術の範囲: 野菜, 果樹を中心とした栽培に関する基礎的な知識及び栽培現場での応用的技術が不可欠。現場向きな技術が望まれる。					
③ 業務の形態: 配属地区内を巡回し, 農民に対し直接技術指導する。指導対象の選定は隊員の判断による。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者: 農民, カウンターパート: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: 噴霧器(手動, 動力), トラクター(2台) ピックアップ 糖度計 etc.					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊2員(タギマ郡野菜), アメリカン・ピースコー, ベルギー人 1人					
⑦ 使用する言語: フランス語, セレール語, ウォルフ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農民の自給自足, 生活改善, 乾期の換金作物, 過疎地域での青年, 婦人への職場提供と野菜栽培普及への期待は非常に大きい。協力隊2員には, 農民に対する野菜栽培技術・知識について細かい指導が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業短期大学以上の知識を有する人, 野菜, 果樹の知識だけでなく栄養学についての知識があるとなお良し。バイク又は自動車免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 1 日

調査者氏名 飯塚 駿介

27308101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
273 タンザニア	(現地公用語) HORTICULTURE (日本語) 野菜 (105)	<del>新規</del> 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF HEALTH & SOCIAL WELFARE (日本語): 厚生省					
② 隊員勤務先名称: VIKURUTI REHABILITATION VILLAGE 日本語名称(ビクトリア精神障害回復村) 所在地: VIKURUTI 主要都市(ダラ-4)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 約20名の軽度精神障害者に対し社会復帰のための訓練を行う。同施設は 野菜栽培による収益で独立採算で運営されている。農場は84ha 苜蓿150羽、豚45頭、 牛7頭を有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導員					
② 技術の範囲: 野菜栽培一般に関する幅広い知識					
③ 業務の形態: カウンターパートと共に農場の管理にあたる。日常の野菜栽培を通じて 精神障害者に対し、社会復帰後の主眼の習得を助す役割も大きい 役割である。この点において、これら患者も直接的に指示・指導するこ となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 31才 畜産短大卒					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: オランダ人ボランティア1名					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
デマクラの援助により建設された同施設を運営面からセツ軌道に乗り出した。独立 採算と生産品の本部病院病棟への供給、そして患者への回復機関としてたかみに 親されたプロジェクトであり、厚生省からの期待も大きい。現在いるオランダ人ボランティアが 本来的野菜指導する予定であるが経験・知識から、協力隊にその後の継承が望まれた。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 1 月 22 日

調査者氏名 阿部 久美 大芝博明

28388002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) Vegetable growing (日本語) 105 野菜	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	64年8月	
(1) 配属先 (Ministry of Agriculture and Water Development)					
① 配属先名称(現地公用語): (Department of Agriculture (日本語): 農業水資源開発省, 農業局					
② 隊員勤務先名称: Zambezi District Agricultural Office 日本語名称(ザンベジ地区農業事務所) 所在地: Box 150004 Zambezi 主要都市(ソルウェジ)から 560 キロ					
③ 事業規模及び内容: 事務所常駐のオフィサー 9 人, その他普及員約 30 名を擁し, District 内の作物及び家畜管理指導並びに農業関連 サービスを主たる活動とする。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): Farmer Training Center では, 農民を対象とした 農業一般の講義がまれに催される, 教室 1 (40~60 名収容可能) ドミトリー有。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: District Horticultural Officer					
② 技術の範囲: 野菜全般に於ける栽培技術指導, 特に雨期の間の 病虫害防除及び乾期の間の灌漑指導は重要。					
③ 業務の形態: 通常, District 全体の野菜生産状況を把握し, 部落毎に 居住する Camp Officer や Block Supervisor を介して適切な 栽培技術指導を行なう。また, 西ドイツ技術協力グループとの 協同プロジェクトである 乾期に於ける灌漑栽培計画も試み られる予定である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 2 年間の農業教育を受けた普及員を 媒介し, 直接農民を対象とする。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型 4 輪馬車 1 台, 自記降雨量計 1 台, さお秤 (20 kg max.) 2 台					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: オランダ人 1 名					
⑦ 使用する言語: 英語, 現地語 (ルンバ, ルンガ)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ザンベジ地区内に於ける野菜需要は高いにも関わ らず, その生産状況は, 適切な栽培技術並びに必要な農業資材等の 欠乏等により低迷の一途を辿っている。農業局としては, 食生活に於ける 栄養面の改善を図る上で, また, 換金作物としての野菜生産に期待を 抱いている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記のこと): ○大卒以上, 経験年数 2~3 年は必要と思われる。					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 7日

調査者氏名 岡田 恭政  
小, 林 育夫 (調)

310 88007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) Ingeniero Agronomo	新規	(男) 1人	64年5月	
	(日本語) (105) 野菜	(交替)	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Corporación Regional de Desarrollo de Santa Cruz (CORDECRUZ) (日本語): サンタ・クルス州 開発公社					
② 隊員勤務先名称: CORDECRUZ-UPRA (20%) 兼務日本語名称(開発公社-農業関係部門) 所在地: San Isidro (CORDECRUZ 事務所 COMARAPA 主要都市 Santa Cruz) から約250キロ					
③ 事業規模及び内容: 技術者数名と関連組織, CIAT, ASOFRUT との農業関係、 (鉄道調査技術普及 農業融資 等) の業務などを行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 特になし, 現在事務所の建築中。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技師					
② 技術の範囲: 当地域での野菜の適地適性調査及び近郊農家への栽培技術普及 (San Isidro を中心に半径30~40km以内), 日本における農家レベルの技術指導。					
③ 業務の形態: カウンターパートとして近郊農家への栽培技術普及, 及び調査 栽培品目としては カリフラワー, ブロッコリー, アスパラガス, レタス(球状), ナス, メロン, キャベツ(紫キャベツ), トマト, ニンニク, タコネギ 等。 又, 上記に記載した野菜等の適性調査。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 大半で前農業技師, 34才, 5~6年の栽培経験有り。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型トラクター, トラクター(4型), 農業散布機(手動), その他, トラクター, トラクター, 大型ナイフ, かま等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 河谷及び麓地帯への野菜栽培技術普及。 当地域へ野菜等の新品種(ボリビア当地域でまだ一般化されていない)の栽培技術普及。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大半(14名)以上), 野菜栽培経験 (3~4年以上), その他として, トウモロコシ, 小麦, 果樹 について一般知識経験がある 望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 25 日

調査者氏名 本間 誠

319 88 003.

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) SANTANDER VEGETAL CONTROL (日本語) 105. 野菜	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION NACIONAL PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO					
(日本語): チョコ州地域開発公社					
② 隊員勤務先名称: CORPORACION NACIONAL PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO (日本語名称(チョコ州地域開発公社))					
所在地: Cra. 1, No. 22-96 QUIBDO, CHOCO, COLOMBIA 主要都市(QUIBDO)から . . . キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は、チョコ州の地域開発事業に取り組んでいる国家機関である。資源が豊富であるにもかかわらず、インフラ整備の遅れから開発が思うように進んでいないのが現状で、当国で後進地域となっており、現在、国家規模での開発計画が進められている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 公社本部(キブド市)、資源部事務所、その他州内6個所の事業所					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同公社資源部庶務開発普及員					
② 技術の範囲: 野菜栽培技術、特に病虫害対策及び降水量対策					
③ 業務の形態: 現在結成中である各地農業協同組合にて野菜栽培技術の指導を行う。特に当地域では、野菜栽培が盛んでなく、野菜の確保が地理的状況から大変困難な状況にある(交通網の未整備)。又、寄生虫の問題もあり、併せてその対策指導がかなり重要となる。巡回指導がその中心的業務である。年間降水量が 800mm に達する地域もあることその対策も必要である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: ツープ					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCO 2名					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は、チョコ州地域開発の事業を行っているが、当地はコロンビアでも最も経済的に貧しい地域であり、公社も財源難から経営がかなり困難な状況であった。近年、天然資源が豊富な事業大受注目を浴びる様になってきており、現在の政府もその総合開発に本格向きに取り組む様になってきた。特に、日本に対する期待が大きく、全面的総合開発に関する技術援助を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 野菜栽培技術経験2年以上 (資源部)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 11 日

調査者氏名

篠崎 泰昌

34088101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
グアテマラ	(現地公用語) Horticultura	新規	(男) 人	年 月	
	(日本語) 野菜	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Alimentacion					
(日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Region 5					
日本語名称(第5地域事務所)					
所在地: 4211テテンゴ市(Chimaltenango) 主要都市(グアテマラ市)から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国22県を8地域に分割し、Region 5は4県を管轄している。					
主要な輸出作物にすゞき野菜の栽培、導入、普及に力を入れている。又、試験場を備え、育種、採種を行なっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者					
② 技術の範囲: 各種野菜種子の採種、育種、及び栽培方法の確立					
③ 業務の形態: 日曜 ~ 金曜 朝8時 ~ 午後4時半 試験場で下記					
作物を扱う。					
* ヒアツカイ作物					
じゃがいも、小麦、とうもろこし、ブロッコリー、カリフラワー					
レタス、キャベツ、トマト、インゲン、ローマン、パセリ、セリ等					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート資格・修士(合衆国)					
技術者は約30人ほとんどが国立大卒					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: JICA専門家(じゃがいもの空白駆除)					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 合衆国、他の中米諸国に野菜を輸出しているが、					
種子はすべて輸入に頼っている。さらに輸出競争力を高めるべく					
グアテマラの環境に適した種子の育成、栽培方法の確立が課題となっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 農学部卒 , ○ 種畜生産経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 5 日

調査者氏名 筒井 信弘

36488-001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PARAGUAY	(現地公用語) HORTICULTURA (日本語) 野菜	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年5月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA SERVICIO DE EXTENSION AGRICOLA Y GANADERIA (SEAG)					
(日本語): 農牧省農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: AGENCIA DE SEAG DE CURUGUATY 日本語名称 (農牧普及局クルグアトゥ事業所)					
所在地: カニンデヤグワ県クルグアトゥ市 主要都市 (カニンデヤグワ) から 780 キロ					
③ 事業規模及び内容: クルグアトゥ事業所はカニンデヤグワ県の東部地域を管轄している(面積7,000km <sup>2</sup> 、人口7,000名強)事業所で、主たる産業は牧畜(飼育頭数人口の約10倍)綿花、落花生、大豆、木綿で所長と職員1名でこの地域の農産物栽培指導、牧畜生産指導を行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 平屋レンガ建の事務所で農業銀行(BNF)、農村福祉院(IBR)との同居事務所である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 事業所職員(野菜栽培、普及担当)					
② 技術の範囲: 各種野菜、芋菜(ナス、ニンゲン、玉ねぎ、トト、キュウリ、ピーマン他)の栽培技術指導、病虫害対策など。					
③ 業務の形態:					
(1) 事業所職員と巡回指導の形をとるが、最終的には自分人で行うことである。					
(2) 家庭菜園の普及、学校菜園の普及(栽培指導、病虫害対策指導)が主たる業務の内容となる。					
※ 野菜の食用を家庭の主婦、学校児童に認識させ消費の拡大、食生活の改善を行うことを目的としている。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は地域農民(主婦、学校児童)					
カウンターパートは農商部の職員であるが、あまり多くを望むことは不可能(野菜栽培の知識が深い)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
普通の農作業用の農機具で特別なものは無い。 (事業所には日本人はいない、近くにブラジル人入植者が多い。モニタ)					
⑥ 第3国人等の配置状況: (ドイツ農教団体)の入植地もある。約10家族(牧畜)の日系人(稲本内野世)					
⑦ 使用する言語: グラニー語、スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国でも野菜栽培、食用については年々増加しているが、未だ都市部が主で農村部においてはこれからの状況である。クルグアトゥにおいては数軒の農家が家庭菜園程度で栽培しているのみで地域内需要に対し毎月150km離れたコリオリエドから移入している。この地域内需要を自給したいのが事業所の意向であり、現在派遣中の水野隊員がモデル圃場の建設し普及すべく準備中である。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): (農業高校卒)または農業大卒、(野菜栽培技術)高卒、大卒直ぐの人でも活動は可能と思われるが、野菜栽培の処女地域への派遣であるため3年以上の経験を有していればなお望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 19 日

36488-102

調査者氏名

岡 大寿

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) HORTICULTURA (日本語) 野菜 (105)	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	65年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTUR Y GANADERIA (日本語): 農 牧 省					
② 隊員勤務先名称: Escuela Agropecuaria y Forestal de Concepción → 日本語名称 (コセアシオン国立農業高校) 所在地: コセアシオン → Concepción 主要都市 (アスンシオン) から 500 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1938年創立、1976年現校舎となる。全寮制6年制農業高校 (男子300名) 卒業後大学進学可。現在生徒数120名 (来年度180名予定)。農業科目及び一般科目について学ぶ。専攻科目教員6名 (双シオ大学卒)、助手6名 (卒業生)、一般科目教員8名					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 教室、寄宿舎、教員住宅、発電設備、実習農場、自給用農園、畜舎 (牛、豚、鶏)、別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 専門科目教員					
② 技術の範囲: 農業知識一般、野菜知識一般 (畜産、土地改良、栽培技術、品種改良、用土等)、トマト、ピーマン、人参、玉ねぎのうち栽培に絶対的自信の持てるものがあつと。					
③ 業務の形態: 授業時間 AM 7:00-11:00 PM 1:30-5:00 各学年とも1日の授業のうち半日が (午前中或いは午後) とどろ教室授業、残りは農業実習となる。 ① 同僚教員とともに、実習指導を行う。 ② 語学が上達すれば単独で授業を持つことも可能 ③ 上級学年生徒と共に (2名程度)、周辺農家へ実習を兼ねた指導に出ることも検討される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 来年度6学年全員 (ほぼ日本の中・高校出に相当)、特定のカウンターパートがいないが不明、但し全教官ともアグロ学部長がそれなりのレベルを持つ					
⑤ 現地で利用できる機材: 大型トラクター1台、小型トラクター1台、一般農耕機具、役牛四頭。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語、ガラニー語 (日本での学習を要しない)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コセアシオン市中心約7kmに位置し、同市の2/3が全コセアシオン県の広い範囲から生徒を集めている。現校長は1988年赴任、学校のレベルアップと地域の向上、発展に強い意欲を持っており、優秀な教員の確保を切望している。(そのほかにも生徒が中止で辞めたい)。日本の進んだ農業技術 (但し当国に適用可能なものを) を学ぶことは、日本が一般的に持つ優位性 (計画性、勤労性、責任感、等) から、教官、生徒が何かを学ぶことを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○(大学農学部) ○(実務(野菜)経験2年以上) ○(自信のある品種があつた) 教育経験があると望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 30 日

調査者氏名 渡辺 順子

364 88-103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Horticultura (日本語) 野菜(作工)	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	65年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Escuela Agroparaguaria y Forestal 日本語名称(農業高校) 所在地: San Juan Bautista 主要都市(アスンシオン)から200キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約100名 職員37名(教員22名) 全寮制(男子) 農業高校(野菜, 食用作物, 果樹, 林業, 畜産(養豚舎) 養鶏舎, 養蜂舎 農業機械					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実習圃場, 畜産用牧場 養豚舎, 養鶏舎, 養蜂舎 農業機械演習教室(小型トラクター他) 理論用教室5, 食堂, 図書室, 職員室, 宿舎					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教員					
② 技術の範囲: 生徒の実習授業を担当 1ヶごの栽培に関する技術 農業一般知識					
③ 業務の形態: 授業時間 AM 7:00 ~ 12:30 PM 1:15 ~ 6:15 (午前と午後をそれぞれ理論, あるいは実習で行う) ① 同僚教員と実習授業を担当 ② 誘導が上達すれば, 授業を担当可					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 27才の同校卒業生, 行方については一昨年は栽培実習とIT(今年1988)は2011. 一応作業者が応用技術と望む。生徒は日本の中高生と同年代					
⑤ 現地で利用できる機材: 圃場を新しく作る可。ハウス等の栽培に必要機材は当地に入らず, 但し費用については同校と話し合いのうえ折半という事に。一般的農機具に関しては完備。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 添えた資料写真にあり, かなり昔からIT=指導の行方している農業高校である。1ヶご栽培については今までの専攻的IT技術指導レベルが。付く。日本からの優秀IT指導者を得たいと期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農学部卒 ○1ヶごの専門と対応 ○経験2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 2 日

調査者氏名 山下 陽治

413 87014

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNP	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 野菜 (105)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): SOIYA PRIVATE SCHOOL, Madang Province. (日本語): マダンサ・ソイヤ私立学校					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( ) 所在地: マダン区ソイヤ町 主要都市(マダン)から55キロ					
③ 事業規模及び内容: 諸般の事情により学校教育と断念して小中学校中退者 にたいする再教育を目的として学校あり。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 先生(Teachers)					
② 技術の範囲: 野菜の栽培技術, 農業一般					
③ 業務の形態: 生徒は農業一般に20%教え残り、其は畑を耕し汗を流して 野菜栽培技術と伝授する。尚、野菜栽培は化学肥料を 使用はしない有機的農法を導入する必要があると云う、(耕作、輪作 などの技術と体得できる)は指導法を望まぬ。 テキストの作成も必要。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語, マン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ソイヤ地区の落し上り少年少女等が社会に貢献できる職を身に付け、 地域開発の一役をになう事を願う。有志家は、設立された 学校であり、経済的意味もあるが、日本人の勤労と技術力の高さに 注目し、今回の要請となったものがある。					
(4) 隊員の資格条件(絶対条件に○印を囲むこと): 農業経験2年以上又は農学部卒					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 12 日

調査者氏名 山下 煥治

413 87017

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PN(T)	(現地公用語) Agriculture	新規	(男) 1 人	83年7月	
	(日本語) 野菜 (105)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Division of Primary Industry, Department of Central (日本語): セントラル社, 第一産業局					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ( ) 所在地: ベレタ 主要都市 (エルセー) から150 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農民に対する栽培指導, 種子の配布などを行う 農業普及所。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業指導員 (野菜)					
② 技術の範囲: 野菜栽培に関する幅広い知識と技術 130 栽培, 開発計画書の作成能力					
③ 業務の形態: 1~2ha 所有畑に於いて, フェンステーションを目的として野菜栽培を行う。農民の生産意欲を向上させ (啓蒙), 同時に苗の生産と行う。農家の配布し, 栽培指導と行う。また, ベレタ地区全体の開発計画を作成し, 増産に尽力する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農業専科大学 (2年) 卒, 基礎知識は有る。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型トラクタ - 1台, イリゲーションポンプ 2台					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 野菜の栽培にたいしてはたいへん大であり, その需要も高いといふものの, 技術力は低く, また指導的役割を果たす者自身をほとんどいなり揃うとある。技術力を有する隊員に期待するといふ大である。					
(4) 隊員の資格一条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学農学部卒又は経験2年以上。 25才以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 65 年 2 月 日

調査者氏名 丸田 秀士

413 88101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
P.N.G.	(現地公用語) Horticulture	新規	(男) 1 人	64年 9月	
	(日本語) 野菜 (105)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Madaya Provincial Government, Primary Industry Branch (日本語): マダニヤ州 第一次産業支局					
② 隊員勤務先名称: Primary Industry Branch 日本語名称 (第一次産業支局) 所在地: Madaya Bu Teptep 主要都市 ( ) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 一般農民への農業普及を行なう					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 実験農場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Vegetable Officer.					
② 技術の範囲: 各種野菜の栽培					
③ 業務の形態: 実験農場における農業の実際 (野菜栽培) とマダニヤ州の指導。並びにマダニヤ州内の農民への農業指導。 前任隊員が始めた Teptep 地区での新規プロジェクト (業務内容ほか) に携わることが可能ともなり。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在日本で研修中。帰国後再び隊員からマダニヤ州の認定農業短大卒。以下女性。					
⑤ 現地で利用できる機材: 各種農器具					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語, ヒンディー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 経験 2年以上 (ただし高卒後3年以上) 農学部または農業学校卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 日

調査者氏名 木川 三治史  
丸田 秀士

41388107

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Vegetable Growing	新規	(男) 1 人	64年8月	
	(日本語) 野菜 (105)	交 替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配 属 先					
① 配属先名称 (現地公用語): Dept. of Enga, Division of Education (日本語): エンガ州 教育局					
② 隊員勤務先名称: Kompiam Vocational Centre 日本語名称 (J-PPL職業訓練校) 所在地: Kompiam 主要都市 (Mt. Hagen) から 160 キロ					
③ 事業規模及び内容: バタ、パイナップル等の生産、販売、7E、キャベツ、レタス等の野菜と育苗施設を用いた実験的生産、肉鶏の生産					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 校舎、鶏舎、デモンストラションガーデン、育苗施設					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜技術指導インストラクター					
② 技術の範囲: 野菜栽培に関与する全般知識 (生産から販売) その他農業一般 (特に養鶏) の知識が求められる					
③ 業務の形態: ・ コミュニティ・サービス・グループ バタ、パイナップル、レタスの生産と販売の確立 ・ キャベツ、レタス、ニンジン等の栽培技術を生徒に指導 ・ 養鶏事業に関与して、鶏の飼料の生産 ・ 生徒に対する生活指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 教育専門短大生 25名 校長がカウンターパート、日本で研修の経験あり					
⑤ 現地で利用できる機材: 自家発電機、スコープ等の農器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: TOCV 隊員 (養鶏)					
⑦ 使用する言語: 英語、ポジン					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 前任者たちの活動により、TOCVはよく理解され、期待大 当地における農業の必要性は非常に高い					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○農業高校卒以上 ○経験 2年以上 自働車免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 14 日

調査者氏名

安部 通

416 88001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
トンガ王国	(現地公用語) Horticulture (日本語) 野菜 (105)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture, Forestry, Fisheries (日本語): 農林水産省.					
② 隊員勤務先名称: Advisory & Livestock Div. 日本語名称 (農業畜産改善普及局) 所在地: Tokomololo. 主要都市 (Nukualofa から 6 キロ)					
③ 事業規模及び内容: Tokomololo Office の他, Vaini Farm (Nukualofa から 10 キロ) に					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 電話番号 416-88-002 (豪音) 別添写真参照.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Agricultural Advisor					
② 技術の範囲: 熱帯果樹の栽培 (マゴ、バナナ、ライチ、アカシア、ココナツ) 芋類 (タロ、キャッサバ)、一般野菜.					
③ 業務の形態: 隊員は、各地の現地農民を対象に技術指導、普及活動を行なう。Vaini Research Farm で 換金作物適正種、栽培適正種の選抜、研究を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員 (豪音)					
⑦ 使用する言語: トンガ語、英語.					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
野菜栽培の普及.					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
○大学農学部卒、熱帯農業の知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 1 日

調査者氏名

飛高正志

419 88013

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
西サエド	(現地公用語) Vegetable Production (日本語) 野菜 (10.5)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月 (2次隊)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Forestry, and Fisheries (日本語): 農林水産省					
② 隊員勤務先名称: Crop Div. Nuu Station 所在地: Nuu, Apia 日本語名称(農業局 Nuu 試験所) 主要都市(アピア)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: エキソ、エソ、バナ、芋。換金作物が主であるが、フルーツ野菜も 100 種類以上ある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 試験所が 2ヶ所 農業普及所が数所ある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Vegetable Productionist					
② 技術の範囲: 野菜全般について知識があることが望ましいが特に、12センチ タコニ、ヒゲ、ほかにもいくつか業務経験があることが望ましい。					
③ 業務の形態: ① 西サエドの援助におき Crop Protection Project で野菜栽培の担当。 ② 西サエドに渡っている野菜の種の選抜及び研究。 ③ 普及及び農家指導。 上記が考えられているが、農業局内での最終決定は後日に決定 ある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 有。日本で研修を終了している。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 西サエド内での野菜の生産を増加させるために、同国に 適した品種を見つけることが必要であり、この作業をかねて農業局に属する 行政上の方針が不確定である。したがって、おおよそ野菜にも政府と 同様に始めた。このため隊員の要請と、野菜の知識がある人 が皆無であるため、中一年から高卒程度に有利な基礎を作る必要がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 業務経験 3年以上 大学卒以上が望ましい。 英語力の高さが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

00188002

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 堀 越 仁 志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Fruit Culture	新規	(男) 人	63年12月	
	(日本語) 106 果樹	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Agricultural Research Institute. Citrus and Vegetable (日本語): Seed Research Centre. バングラデシュ農業研究所. 柑橘野菜種子研究センター					
② 隊員勤務先名称: Regional Agriculture Research Station 日本語名称(農業試験場) 所在地: Lalbaria, Pabna 主要都市(ダッカ)から170キロ					
③ 事業規模及び内容: イッシェルティ柑橘野菜種子研究センターは地域農業試験場内にあり、野菜及び柑橘の各種栽培試験及び採種を行っている。CVSRCはJICA園芸プロジェクトとして設立されたがプロジェクトは終了専門家はいない。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、倉庫、各種農機具、実験室、職員宿舎、試験圃場、果樹2.5ha 野菜及び畑作物2.5ha 灌漑設備あり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 柑橘類の栽培管理(施肥、病害虫防除、接ぎ木、整枝剪定等)					
③ 業務の形態: ジョイタブグループ(中央研究所)から来る柑橘の研究テーマを遂行しデータを送りながらその仕事を現地研究員と一緒に行う。 日本をはじめ外国から導入した品種の適応試験、苗木の生産、在来種の収集これらの選抜試験をおこなう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒でほとんど修士、博士号を持つ人々もいる。果樹の場合、特に果樹については詳しいが柑橘に関しては経験が少ない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的農具は一通り揃っている。実験室の機材も揃っているが故障しているものが多い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。各国の専門家が時々出入りしている。					
⑦ 使用する言語: 英語、ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本は技術協力が不可欠なCVSRCは日本から30数種の柑橘類を同農場に植えて栽培しているが、いまは好ましい結果を得ていない。レモンは優良種が見つかる最近ではマーケットにも品質の良いレモンが売られるようになったが、それ以外はまだ国内産からである。文旦の優良品生産が次に望まれている。その次に、ほとんど輸入に頼っているみかんも国内生産である。隊員に対する期待も大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒(農学部又は園芸学部)					
○柑橘類栽培(経験3年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 1 日

調査者氏名

00487001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ブータン	(現地公用語) Horticulture	新規	(男) 人	64年7月	
	(日本語) 106 果樹	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Mini. of Agriculture, Dept. of Agriculture (日本語): 農業省農業局 (NASEPP)					
② 隊員勤務先名称: National Plant Production Programme 日本語名称(国立種苗生産圃場) 所在地: Bondey Farm, Para 主要都市(ティンブー)から57キロ					
③ 事業規模及び内容: Bondey Farmを中心に全国に13の圃場を持つ野菜・果樹の種苗生産販売 を行っている。職員約45名(現場作業員を除く)。 Bondey Farmでは種子の消毒・パッキング他に組織培養、食品加工も行なう。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 88年、日本の援助により、食品加工場、種子の消毒・保存・パッキング施設 組織培養室、温室等近代的設備が Bondey Farmに完成した。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場長と同格(研究・生産指導員)					
② 技術の範囲: 果樹(特にリンゴ)の接木、芽接の知識・技術が不可欠。(他にオレンジ モモなどについての技術があれば尚良い) 苗木の肥培管理全般の知識・技術。 ③ 業務の形態: 土壌改良					
Bondey Farmに付属するChiupha圃場を中心にリンゴ・オレンジ等の苗木生産を行なう。 また、苗木の肥培管理全般の技術的指導も行なう。88年の生産はリンゴ3万本、 オレンジ3万本など。接穂は日本からの導入種、インド、現地産などを使用、近年は 組織培養による接穂の生産も行なっている。 時間があれば普及活動にもあたる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: (88年11月帰国予定) カウンターパートはNASEPP農場長。現在英国にて組織培養修士コース留学中。					
⑤ 現地で利用できる機材: 接木作業室、温室、苗床用ポリポット等 基本的なものは殆んど揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: UNV(スワナカ、ビルマ)、VSA(イギリス)、JNV(オランダ)、JICA専門家1名。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
国土の大半が山地であり、水利の便も無いブータンでは山間地農業として果樹の 栽培が盛んであり、インド、バングラデシュ、ミャンマー等を輸出し、貴重な外貨収入源 となっている。今後その栽培面積を増やすと共に、品質の向上を計るためには優良 品種の苗木の増産・普及が必要であり、日本の高い技術に期待が寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
接木・芽接の技術 (経験3年以上) (大卒ないし2年程度)					
○(自動車運転免許)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 6月 16日

調査者氏名 瀧下良信

01388020

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 萍果种植	新規	(男) 人	69年7月	
	(日本語) 106果樹	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 河北省科学技术委员会					
(日本語): 河北省科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 河北省农林科学院昌黎果树研究所 日本語名称(農林科学院昌黎果树研究所)					
所在地: 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 当研究所は、果樹の研究施設としては中国で最も歴史が長く、1958年に設立。職員数398名で、内技術者は118名(大学以上の高級技術者は29名)。所内には7つの研究室があり、今日隊員の要請があり、たいては各種研究室である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実験室、試験農場 80ha.					
— 後日、現地調査 —					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 当研究所の高級研究員					
② 技術の範囲: } a. リンゴの苗木生産					
組織培養技術の研究、指導					
③ 業務の形態: } b. 病虫害対策の研究					
現在、茎溝穿孔病、逸録病、茎腐病について研究中。					
— 後日、具体的内容について現地調査 —					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 隊員の共同研究者となる高級技術者は、6割が55~60歳のベテラン研究員。経験3年程度の大学生がc/pとなる予定。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
— 後日、現地調査 —					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
— 後日、背景について現地調査 —					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (理大卒可) 大学卒以上、研究機関又は試験場でリンゴ栽培に関し、4年以上の研究経験があること。					
※ 事務局記入 58					



0408600Z

記入 昭和 41 年 9 月 10 日

調査者氏名 齋川 達

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Fruit Growing	新規	(男) 1 人	62年7月 7月 12月	
	(日本語) 106 果樹	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農業省 農業局					
② 隊員勤務先名称: Kakani Horticulture Farm 日本語名称(カカニ園芸農場) 所在地: 標高1800mの山頂に位置する 主要都市(カトマंडウ)から25キロ					
③ 事業規模及び内容: リンゴ, グリンゴ, ナシ, モモを中心として29人の園芸農場で園芸技術研修を行っている。今後日本が1985年から協力を始めた園芸研修プロジェクトセンターから研修について協力がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): オペレーターセンター・取原宿舎・温室(果樹)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 園芸農場のカサネオサキ担当官					
② 技術の範囲: グリンゴを中心とする温帯果樹一般技術と産地造成のための基礎知識					
③ 業務の形態: ・ グリンゴ主体とする温帯果樹に關する産地造成指導 ・ カカニ園芸農場長及び所管果樹技術者への助言指導 ・ グリンゴ試作農家への巡回指導					
⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 高校卒業後普及員研修2年間のミニマ・レクニション (学歴: 中等未詳)					
⑥ 現地で利用できる機材: 園芸研修プロジェクトセンターが今後カカニ園芸農場に送付予定の 機材(モーターバイク, トラクター, 銅器用機材・圃場管理機材) 一切					
⑦ 第3国人等の配置状況: なし					
⑧ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本とネパールとの園芸研修プロジェクトの主要果樹はリンゴ・グリンゴ・ ナシとあり、同プロジェクト開始以前から日本人専門家として試行されてきたグリンゴが予想以上の 好成績を示し始めたところ、産地であるナガルコート郡の各別農家への普及指導を本側 政府当局は要望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): グリンゴを中心とする温帯果樹一般の基礎技術がある人 短大程度スキル以上農業関係に就いた経験がある人					
※ 事務局記入					

記入 昭和 62 年 9 月 24 日

調査者氏名 梶川 達

04087003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Fruits Growing (日本語) 果樹 106	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 従	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農林省 農業局					
② 隊員勤務先名称: Sindhuli Agriculture Farm 日本語名称(ネパール農場) 所在地: Sindhulimadhi 主要都市(カトマンドウ)から57キロ					
③ 事業規模及び内容: 農場面積約6ha 果樹苗木生産, 農民トレーニング シナール栽培農家巡回指導, 野菜, 穀物種子販売等 JICA園芸開発プロジェクト, シナールセクターでも実施。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, Guest House, 隊員用宿舎, 材料庫, 職員宿舎等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 栽培技術普及員					
② 技術の範囲: 柑橘類を中心とする果樹栽培技術					
③ 業務の形態: シナール, ラムチャップ地区柑橘類栽培農家指導が主体となる。 指導内容: 剪定, 挿木, 病害虫対策					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農民					
⑤ 現地で利用できる機材: 農場にある材料					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパールでは最近グリーンコンク病が蔓延し, シナールは全滅寸前ではないかと心配されているが, シナール農場管轄のシナールラマチャップ地区は地理的条件により安全地域といわれており, この地域の柑橘類栽培が重視されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 柑橘類栽培の基礎技術を有する人 ○ 大学, 短大卒程度の場合経験必要					
※ 事務局記入 60					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

04088009

記入 昭和 63 年 3 月 26 日

調査者氏名 村山 英司 鮎川 遠  
志和地 弘信

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネーデルラント	(現地公用語) fruits (phalphul) (日本語) 106 果樹	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農業者農業局					
② 隊員勤務先名称: ADO (Agriculture Development Office), Syangja 日本語名称 (下ノ江郡農業開発事務所) 所在地: カリガントウタウシヤ郡カンジマ 主要都市 (下ノ江) から約 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 穀物、野菜、果樹等の農作物全般に因り栽培普及活動を主たる事業内容 とし、若手及び J.T., J.T.A (Junior Technician - Assistant) を派遣し、農家の指導に あたっている。日本では農業普及所に相当する。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): トラクタ 1 台あり。肥料 水と肥料: 穀物は手					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 3rd Class Officer (J.T. の上)					
② 技術の範囲: 畜産 (養牛)、畜舎から剪定等の栽培技術全般。特に、ウイルスに関する 知識、技術の不足が望ましい。					
③ 業務の形態: トラクタは各町に巡回して行われる。業務の中心は、各村々への巡回指導で あり、カウンターパートと併せて農家の指導し、育成する点において、他の農家への波及を考 慮する。この際、農家を中心とした技術、剪定、講習会等もトラクタの了解も必要である。 特に、この地域の果樹の中心農場は、下ノ江にある。そこでこのコンタクトも必要である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 果樹に関しては、農家、カウンターパートともに 技術水準は低いと判断する。彼らの考えの中には、果樹は単なる木として扱うのではなく、雨や強 ⑤ 現地で利用できる機材: トラクタには、水と肥料の機材は手。必要な機材は隊員個人 が持っている。下ノ江の農場のものを利用することになる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: ネーデルラント語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 下ノ江はミソノ一大産地であるが、ウイルスに利、生産 量は減じてきている。下ノ江の市場性を考えれば、供給は不足気味であり、特に、他の果樹、バニラ、バナ ナ等の需要増大。野菜栽培の困難な地域における換金作物としての期待がある。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学 あるいは 農業大学校 (専攻学校) 卒業、果樹栽培農家出身であれば better					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 18 日

調査者氏名

山本 昭夫

04686004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Agricultural Extension (日本語) 106 果樹	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): ALABAT COOPERATIVE INCORPERATED.					
(日本語): アラバット協同組合					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( )					
所在地: フィリピン アラバット島 主要都市(マニラ)から164キロ					
③ 事業規模及び内容: 組合員869名からなる協同組合で農業・漁業が主体としていて、貸付、預蓄、販売、指導などの一環した経営を行っている。小さい規模の協力組合ではあり、その内容は評価できる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ) 報告書を参照されたい。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: EXTENSION WORKER (普及員)					
② 技術の範囲: 農業全般に関する幅広い技術。特に果樹(永年作物)を利用した安定農業指導が出来る技術。					
③ 業務の形態: 協同組合の普及員として、営農指導にあたる。金融関係のスタッフは居るが実際に栽培技術と指導できる普及員の現在はいないため、良い営農指導を実践し、ローンの活性化を計っていく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特になし。					
) 現地で利用できる機材: 一般的に農具はある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: タガログ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: アラバット協同組合は教師の有志があり構成され、現在に至っている。したがって組合員(農・漁民)に対する技術的なアドバイスは出来ていっているが現段階で、この技術指導の充実、同時に農民・漁民の収入増につなげる普及活動が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (実務経験2年以上) 農業普及、組合組織作りの知識があれば尚可					
※ 事務局記入					

記入 昭和 60年 3月 9日

調査者氏名 和泉 守

221-86-105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Horticulture (日本語) 106 果樹	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月	---
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Min. of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Agricultural Development Department of 日本語名称(東部農業開発局) 所在地: ハーラル州 ハーラル Eastern Zone 主要都市(アジス)から500キロ					
③ 事業規模及び内容: ハーラル州の各都市にはオフィスがあり、その中でデモンストレーション・ホームを構えている。ミニビレッジ熱帯果樹バナナ、パパイヤ等を作っている					
④ 概要(写真添付が望ましい): 現在隊員の受け持っているホームは4ヶ所					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 園芸課の技術者					
② 技術の範囲: 熱帯の病虫防除を含めた熱帯果樹の栽培法の技術、バナナ、パパイヤ、マンゴー、アボカド等					
③ 業務の形態: ハーラル州各地にある、デモンストレーション・ホーム、コーポレーション・ホームへの巡回指導が主な仕事であるが、現在ある品種は余り良いものがないので、優良品種への改善が大きな仕事である。また最近自ら育てた熱帯果樹の導入を行っている。この育成が重要なものである。また園芸課に転じて果樹の育てるだけでなく、野菜についての指導も行わなければならない					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2名、大卒、技術水準は低い					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的農具					
⑥ 第3国人等の配置状況: 否 ✓					
⑦ 使用する言語: アムハラ語、英語					
⑧ 受入希望の背景と受入国の期待: 本國に於ける果樹栽培技術は殆んど発達しておらず、育種の技術も乏しく、果樹の育成も余り改良されていない。自生種が多く、換金作物としての価値は低い。このため日本人の優秀な技術をもって優良品種の導入、改良等、また栽培技術、接ぎ木技術の向上に大いに期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業短大卒以上で実務経験3年以上の人が望ましい。熱帯果樹、熱帯果樹について詳しい人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 3 日

調査者氏名 和泉 守

221-88-103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Fruit Production (日本語) 106 果 樹	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	64年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Agricultural Development Department 日本語名称(農業開発局) 所在地: シダモ州 アワサ及びウレドゲネクト 主要都市(アシスアバ)から 70 キロ					
③ 事業規模及び内容: アワサ農場は約 7 Hha. 種々の熱帯果樹及び野菜を 試験栽培しており、優良品種を他の農業関係農場へ 配布している。ウレドゲネクト農場は果樹苗木栽培のみ。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一定の灌漑設備あり、両農場共に整備されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場技術指導者					
② 技術の範囲: 熱帯果樹に関する幅広い知識、技術(パパイヤ、マンゴー、 アボカド、バナナ、パッションフルーツ等々)					
③ 業務の形態: 隊員は果樹栽培のみならず、野菜栽培(キャベツ、タマネギ、キャクハ サツマイン等々)の技術指導も行うこととする。 アワサに於ては果樹、野菜の両方を指導するが、ウレドゲネクト では果樹苗木の栽培が主となり、優良品種の選定、改良等も 行い、また各地(シダモ州内)の農家への技術指導も期待されて いる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業短大卒、3名(内1名は、10ヶ月 南岡山県にて研修)、技術水準は低くない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 耕うん機、一般農具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: アムハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: アワサ農場には、以前野菜隊員が入っており、 このため日本人に対する期待は大きく、今回は果樹を中心とした 技術指導を主たる事である。果樹栽培は広く行われているが、 その技術力は、まだまだ低く、特に苗木栽培についての指導を 望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 3年以上の経験 専門卒以上 熱帯果樹に詳しい人					
※ 事務局記入 64					